

**FILE No. 16**  
**都市整備部**

ファイルは全21ファイルあり、**評価表の見方はFILENo. 1**にあります。  
 評価一覧は、**FILENo. 1の整理番号順目次**をご覧ください。  
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
公園緑地課 (その1) (公園整備担当を含む)	39	2	未来の森21 (21世紀プロジェクト記念事業)
	592		みどりの新聞
	593		緑化副読本
	594		みどりの講座の開催
	595		みどりのイベントの開催
	596		みどりのボランティア
	597		みどりの相談所
	598		みどりの育成協定
	599		生けがき協定
	600		みどりの基金 (創設)
	601		学校のエコアップ
	602		みどりのリサイクル
	603		苗木の配布
	604		公共施設の緑化
	605		区営苗圃の維持管理
	606		接道部緑化助成
	607		苗木の育成委託
	611		保護樹木 保護樹林 保護生けがき補助
	612		貴重木補助
	613		緑化指導
	614		寄付樹木の仲介 移植
616		生き物生息場所の保全創出	
617		市民緑地の設置及び管理	
715		街路樹の維持管理	

**次のページへ**

公園緑地課 (その2) / 建築課 / 生活道路整備課

**FILE No. 16**  
**都市整備部**

ファイルは全21ファイルあり、**評価表の見方はFILENo. 1**にあります。  
 評価一覧は、**FILENo. 1の整理番号順目次**をご覧ください。  
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
公園緑地課 (その2) (公園整備担当を含む)	759		公園維持補修
	760		公園樹木管理等
	761		区立公園の維持管理
	762		区立公園事務所の維持管理
	763		花咲かせ隊
	764		杉並児童交通公園の維持管理
	765		大田黒公園の維持管理
	766		遊び場維持補修
	767		遊び場樹木管理等
	768		遊び場の光熱水費等
	769		(仮称)杉並南中央公園の整備
	770		向井公園用地取得
	771		公園の部分改修
	772		特色ある公園づくり
	773		地域の名所づくり
774		公衆便所の維持管理	
建築課	776		開発許可等事務
	777		既存建築物等耐震改修促進指導
	778		建築確認
	779		違反建築物取締
	780		日照等調整事務
	781		建築動態等調査
	782		建築物等実態調査
生活道路整備課	784		狭あい道路拡幅整備

[前のページへ](#)

公園緑地課 (その1)

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		未来の森21 (21世紀プロジェクト記念事業)				整理番号	39		枝番号	2		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号		
係名		公園維持係			上位施策名				NO			
予算事業名		企画・調整		コード	05200		創造的な政策形成と行政改革の推進				75	
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		13 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		○ 無 ● 有		平成 13 年度		(1)					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				(2)					
	植樹を希望する2000年1月1日から2001年6月30日までの間に生まれた子どもと家族、植樹を希望する個人						(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		21世紀の杉並区の新たなスタートの年に、今後の時代を担う新生児とその家族などにより、仮称杉並南中央公園予定地を会場として武蔵野の雑木の林をつくるための植樹を行う。				活動指標名 (式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		植樹希望者一人ひとりの思いを込めて雑木の苗を植樹することにより、樹木の生長と共に永く公園への愛着心を育む。				成果指標名 (式)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		新世紀の年を機会と捉え、区民と共に生活環境の改善活動を行うことで、創造的な行政運営がはかれる。										
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画		目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
指標	活動指標 (1)		人			110		66		110		60.0
	活動指標 (2)											
	成果指標 (1)		人/人			1		3.03		1		303.0
	成果指標 (2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円			4,070		4,070		特記事項		
	(内)委託費		千円			0		0				
	職員数 (正規   非常勤)		人			0.05	0.00	0.05	0.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	454		454		0	
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0		0	
	総事業費 + +		千円	0	0	4,524		4,524		0		
	単位あたりコスト ÷		円			41,125		68,542				
	財源	受益者負担分		千円								
		国 都等からの支出金		千円								
		特定財源計 +		千円	0	0	0		0		0	
差引：一般財源 -		千円	0	0	4,524		4,524		0			
受益者負担比率 ÷		%			0.0		0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		素敵な行事で参加して良かった。									
	今後の予測		様々な地域から区民が参加し、雑木の苗木を一人ひとりの思いを込めて植樹したため、樹木の生長を観察などに来園することなどが考えられる。また、雑木林の維持管理と合わせて落ち葉や伐採材などを使った催しを行うなど、区民がみどりと親しむ機会を設ける。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの新聞				整理番号	592		枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード			連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	658	
係名		みどりの係				上位施策名			NO			
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300		水辺とみどりの保全・創出			12		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例 第2条、第6条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)							
	全区民、町会、自治会		(3)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区民を対象に、みどりの情報誌である新聞「みどりとひと」を年4回発行する。		活動指標名(式)							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		みどりの新聞によって、区民と区の双方のコミュニケーションを実現し、みどりに対する関心を高めていく。また、みどりのボランティアの参加による住民主体の「みどりとひと」の発行を目指す。		(1) 発行部数/回							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		みどりに対する関心が向上することで、みどりの保全・創出を進める意識が高まる。		(2) 発行回数								
成果指標名(式)				(1) 発行部数/年								
				(2)								
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	枚	0	21,000	20,000	18,000	20,000					
	活動指標(2)	回	0	1	4	2	4					
	成果指標(1)	枚	0	21,000	80,000	36,000	80,000					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	6	35	2,703	1,665	2,960	特記事項				
	(内)委託費	千円										
	職員数(正規 非常勤)	人	0.15	0.15	0.40	0.30	0.30					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,361	1,361	3,630	2,723	2,723				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	1,367	1,396	6,333	4,388	5,683					
	単位あたりコスト ÷	円		66	317	244	284					
	財源	受益者負担分	千円									
		国都等からの支出金	千円									
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -	千円	1,367	1,396	6,333	4,388	5,683						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がりつつある現在、緑化に対する関心が高まってきている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)	今までは、情報提供型のものが多いためか、住民からの要望 苦情等があまり出されていない。										
	今後の予測	これからも環境を取り巻く状況は厳しくなっていくと思われる。このような状況の中で緑化を推進していくためにも、みどりの新聞による多様な情報提供が必要となってくるとされる。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		緑化副読本				整理番号	593		枝番号						
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	657				
係名		みどりの係				上位施策名			NO						
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300		水辺とみどりの保全・創出			12					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		49 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例第2条、第6条								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)										
	主に		小学5年生												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		緑化意識の高揚をはかるため、小学5年生を対象に緑化副読本を配布する。												
活動指標名 (式)		(1) 発行部数													
		(2) 配布学校数													
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		これから社会を担う子どもたちに、みどりの働きや大切さを学んでもらう。													
成果指標名 (式)		(1) 小学5年の生徒数累計 (事業開始年度から)													
		(2) 実際に副読本を授業で活用した校数													
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
緑化に関する知識が深まることにより、緑化推進や環境保全の問題意識が高まり、みどりの保全・創出に貢献する。															
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画		目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
							計画		実績		年度				
指標	活動指標 (1)		冊	3,900		3,600		3,600		3,600					
	活動指標 (2)		校	49		50		50		50					
	成果指標 (1)		人	130,697		133,732		137,332		136,860		140,460			
	成果指標 (2)		校							50					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	965		992		992		992		992		特記事項 活動指標(2)の内訳は区立44校、私立4校、南伊豆健康学園、済美養護(H13)	
	(内)委託費		千円												
	職員数 (正規   非常勤)		人	0.10		0.10		0.10		0.10		0.10			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	907		907		908		908		908		
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 + +		千円	1,872		1,899		1,900		1,900		1,900			
	単位あたりコスト ÷		円	480		528		528		528		528			
	財源	受益者負担分		千円											
		国 都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	1,872		1,899		1,900		1,900		1,900				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がりつつある現在、緑化に対する関心も高まってきている。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		なし												
	今後の予測		地球環境の悪化が進行している現在、循環型社会形成の必要性が指摘されているが、依然として環境を取り巻く状況は厳しくなっていくため、小学生向けの環境学習の必要性が大きくなっていく。												

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの講座の開催				整理番号	594		枝番号				
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード		連絡先電話番号	内線 3447		昨年度整理番号	659			
係名					みどりの係		上位施策名			NO			
予算事業名					みどりを育てる		コード	55300		水辺とみどりの保全・創出	12		
事務事業の概要	事業開始年度					○ 昭和 ● 平成		12 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期					● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条			
	対象					<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)					
	全区民					(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名 (式)							
広報等で参加者を募集し、区内の施設や公園等を会場に園芸講習会を開催する。					(1)		講習会開催数		(2)			募集人数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名 (式)								
講習をとおして、みどりに関する知識を高めてもらう。					(1)		参加人数		(2)			参加率 参加人数 ÷ 募集人数	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
みどりに関する知識が向上することで、みどりの保全・創出を進める意識が高まる。													
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標 (1)	回	2	1	6	8	20						
	活動指標 (2)	人		180	1000	520	1000						
	成果指標 (1)	人	187	152	1000	379	1000						
	成果指標 (2)	%		84.44	100.00	72.88	100.00						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,466	178	1,880	572	1,880	特記事項				
	(内)委託費		千円										
	職員数 (正規   非常勤)		人	0.75	0.75	0.50	0.50	0.50					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,805	6,805	4,538	4,538	4,538					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	11,271	6,983	6,418	5,110	6,418					
	単位あたりコスト ÷		円	5,635,375	6,982,750	1,069,583	638,688	320,875					
	財源	受益者負担分		千円			250	20	250				
		国 都等からの支出金		千円									
		特定財源計 +		千円	0	0	250	20	250				
差引:一般財源 -		千円	11,271	6,983	6,168	5,090	6,168						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	3.9	0.4	3.9						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		園芸を趣味にする区民も多いが、環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がるつつある現在、緑化にたいする関心も高まってきている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		講座開催の希望が多い。										
	今後の予測		園芸の技術講座に関しては、受講の希望者が多くなっていくと思われる。また、園芸だけでなく緑化全般にわたる講習会が求められてくるとされる。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりのイベントの開催				整理番号	595		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	内線 3447		昨年度整理番号		
係名		みどりの係			上位施策名				NO		
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300	水辺とみどりの保全・創出			12		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12 年度		根拠法令等				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		全区民		(1) みどりの条例 第2条 (2) (3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		広報等で参加者を募集し、区内の施設や民間のみどり等を見学したり、みどりに親しむイベントを開催する。			活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		みどりをテーマにしたイベントをとおして、みどりに関する知識を高めて、区民同士が交流できる場を設ける。			成果指標名(式)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		みどりに関する知識が向上することで、みどりの保全・創出を進める意識が高まる。									
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		回	0	0	1	1	1			
	活動指標(2)		人			20	20	20			
	成果指標(1)		人			20	17	20			
	成果指標(2)		%			100	85	100			
総事業費・コスト把握	事業費		千円			60	4	60	特記事項		
	(内)委託費		千円								
	職員数(正規 非常勤)		人			0.30	0.30	0.30			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	2,723	2,723	2,723		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	0	2,783	2,727	2,783			
	単位あたりコスト ÷		円			2,782,500	2,726,500	2,782,500			
	財源	受益者負担分		千円							
		国都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	2,783	2,727	2,783				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		園芸を趣味にする区民も多いが、環境問題が温暖化などの地球規模の問題に広がりつつある現在、緑化にたいする関心も高まってきている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		みどりのイベントとして巨木巡りを実施したが、たいへん好評であった。								
	今後の予測		イベント内容を充実する事によって今後のイベントを有意義なものとしていくことができる。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりのボランティア				整理番号	596		枝番号	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	内線 3447		昨年度整理番号	
係名		みどりの係			上位施策名				NO	
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300	水辺とみどりの保全・創出				
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成 13 年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		● 無 ○ 有 平成 年度		(1) みどりの条例 第2条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区 みどりのボランティア杉並 設置要綱					
	区内でみどりに関するボランティア活動を希望する個人				(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		ボランティア活動希望者を区が登録し、区内緑化に向けてボランティア自らが活動内容を考え、実行する。		活動指標名(式)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域の生活者の視点からきめ細かな緑化活動を推進していく。		成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		区民、事業者、区のパートナーシップのもと、三者が協力しあって区内緑化を推進していく。		(1) ボランティア活動の延べ人数						
				(2) ボランティア活動の件数						
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人			100	98	100			
	活動指標(2)	件			0	0	23			
	成果指標(1)	件			0	0	100			
	成果指標(2)	人			0	0	23			
総事業費・コスト把握	事業費		千円			500	427	612	特記事項	
	(内)委託費		千円							
	職員数(正規 非常勤)		人			1.00	1.00	1.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	9,075	9,075	9,075		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	0	9,575	9,502	9,687		
	単位あたりコスト ÷		円			95,750	96,959	96,870		
	財源	受益者負担分		千円						
		国 都等からの支出金		千円						
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0		0
差引:一般財源 -		千円	0	0	9,575	9,502	9,687			
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		始まったばかりの事業であり 特に変化はない。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		みどりのボランティアの活動に対して、多くの住民から賛同を得ている。							
	今後の予測		地方分権という新しい自治のあり方の一つとして、区民活動が活発になっていくと思われる。							



# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの相談所				整理番号	597		枝番号																																																																																																																																																																			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	661																																																																																																																																																																		
係名					みどりの係		上位施策名			NO																																																																																																																																																																		
予算事業名					みどりを育てる		コード	55300		水辺とみどりの保全創出	9																																																																																																																																																																	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		63 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業																																																																																																																																																																
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条																																																																																																																																																																			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		緑化情報を必要としている個人					(2)																																																																																																																																																																
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区立塚山公園内に、みどりの相談コーナー、みどりの図書閲覧コーナー、展示講義室等を備えた「みどりの相談所」を開設している。(みどりの相談は毎週土、日曜に実施)								(3)																																																																																																																																																															
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区立塚山公園内に、みどりの相談コーナー、みどりの図書閲覧コーナー、展示講義室等を備えた「みどりの相談所」を開設している。(みどりの相談は毎週土、日曜に実施)								活動指標名(式)																																																																																																																																																															
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				みどりの情報等を提供することで、緑化知識の向上をはかる。								成果指標名(式)																																																																																																																																																															
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				緑化意識を啓発し、みどりの保全・創出に貢献する。								(1) 相談件数累計																																																																																																																																																																
												(2) 来所者数																																																																																																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">11年度実績</th> <th rowspan="2">12年度実績</th> <th colspan="2">13年度</th> <th rowspan="2">14年度計画</th> <th colspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する13年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標(1)</td> <td>日</td> <td>46</td> <td>45</td> <td>100</td> <td>98</td> <td>104</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標(2)</td> <td>人</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標(1)</td> <td>件</td> <td>3446</td> <td>3737</td> <td>4137</td> <td>4322</td> <td>5000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標(2)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td>250</td> <td>246</td> <td>250</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">総事業費・コスト把握</td> <td>事業費</td> <td>千円</td> <td>2,479</td> <td>2,136</td> <td>3,156</td> <td>3,019</td> <td>3,291</td> <td colspan="2">特記事項</td> </tr> <tr> <td>(内)委託費</td> <td>千円</td> <td>1,616</td> <td>1,379</td> <td>1,460</td> <td>1,459</td> <td>1,460</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> <td>0.10</td> <td>0.20</td> <td>0.20</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>907</td> <td>907</td> <td>908</td> <td>1,815</td> <td>1,815</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>総事業費 ++</td> <td>千円</td> <td>3,386</td> <td>3,043</td> <td>4,064</td> <td>4,834</td> <td>5,106</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>単位あたりコスト ÷</td> <td>円</td> <td>73,615</td> <td>67,629</td> <td>40,635</td> <td>49,327</td> <td>49,096</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>国都等からの支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>特定財源計 +</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源 -</td> <td>千円</td> <td>3,386</td> <td>3,043</td> <td>4,064</td> <td>4,834</td> <td>5,106</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>受益者負担比率 ÷</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>											区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	計画	実績	年度		指標	活動指標(1)	日	46	45	100	98	104			活動指標(2)	人	1	1	2	2	2			成果指標(1)	件	3446	3737	4137	4322	5000			成果指標(2)	人			250	246	250			総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,479	2,136	3,156	3,019	3,291	特記事項		(内)委託費	千円	1,616	1,379	1,460	1,459	1,460			職員数(正規 非常勤)	人	0.10	0.10	0.10	0.20	0.20			人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	908	1,815	1,815			非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			総事業費 ++	千円	3,386	3,043	4,064	4,834	5,106			単位あたりコスト ÷	円	73,615	67,629	40,635	49,327	49,096			財源	受益者負担分	千円								国都等からの支出金	千円								特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0			差引:一般財源 -	千円	3,386	3,043	4,064	4,834	5,106			受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%																																																																																																																																																																			
				計画	実績		年度																																																																																																																																																																					
指標	活動指標(1)	日	46	45	100	98	104																																																																																																																																																																					
	活動指標(2)	人	1	1	2	2	2																																																																																																																																																																					
	成果指標(1)	件	3446	3737	4137	4322	5000																																																																																																																																																																					
	成果指標(2)	人			250	246	250																																																																																																																																																																					
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,479	2,136	3,156	3,019	3,291	特記事項																																																																																																																																																																				
	(内)委託費	千円	1,616	1,379	1,460	1,459	1,460																																																																																																																																																																					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.10	0.10	0.10	0.20	0.20																																																																																																																																																																					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	908	1,815	1,815																																																																																																																																																																				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																				
	総事業費 ++	千円	3,386	3,043	4,064	4,834	5,106																																																																																																																																																																					
	単位あたりコスト ÷	円	73,615	67,629	40,635	49,327	49,096																																																																																																																																																																					
	財源	受益者負担分	千円																																																																																																																																																																									
		国都等からの支出金	千円																																																																																																																																																																									
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																				
差引:一般財源 -		千円	3,386	3,043	4,064	4,834	5,106																																																																																																																																																																					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		みどりに関心が高まるとともに、情報に対する要望が増大している。開設当時は、非常勤職員が配置され、平日も園芸相談が行われていたが、現在は専門の相談員により土曜と日曜日に園芸相談を行っている。																																																																																																																																																																									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		通年をととした緑化相談やインターネットを利用した相談など相談業務の充実が望まれている。																																																																																																																																																																									
	今後の予測		みどりに対する関心の多様化から、今後も相談の増加が予測される。																																																																																																																																																																									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの育成協定				整理番号	598		枝番号					
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	662			
係名		みどりの係				上位施策名			NO					
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300		水辺とみどりの保全・創出			12				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例 第2条、第23条							
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第16条									
	一定規模以上の敷地を有する工場、住宅団地等の事業者、管理者		(3)											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		1000㎡以上の敷地を有する私立学校、住宅団地などの管理者等とみどりの育成に関する協定(5年間)を締結し、緑化用苗木の供給を行う。					活動指標名(式)						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		育成協定を結ぶことによって、工場や住宅団地などでの緑化活動を進めやすくする。					成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		大規模な施設緑化をとおして、区内のみどりを育成し、みどりの保全・創出に貢献していく。												
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		件	13		12		10		9		10		
	活動指標(2)		㎡	193,701		161,719		10000		138,459		10000		
	成果指標(1)		本	400		275		900		219		900		
	成果指標(2)		件	9		8		10		5		10		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	630		303		828		224		828	特記事項	
	(内)委託費		千円											
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10		0.10		0.10		0.30		0.30		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	907		907		908		2,723			2,723
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0			0
	総事業費 ++		千円	1,537		1,210		1,736		2,947		3,551		
	単位あたりコスト ÷		円	118,254		100,858		173,550		327,389		355,050		
	財源	受益者負担分		千円										
		国都等からの支出金		千円										
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0			0
差引:一般財源 -		千円	1,537		1,210		1,736		2,947		3,551			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開発や宅地化の進展に伴い、対象となる施設が増加していると思われる。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		なし											
	今後の予測		対象となる施設は増加していくと予想される。											

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生けがき協定				整理番号	599		枝番号	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード		連絡先電話番号	内線 3447		昨年度整理番号	663
係名		みどりの係				上位施策名		NO		
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300	水辺とみどりの保全・創出		12		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		12 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条、第21条、第22条			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		生けがきの所有者		(2) みどりの条例施行規則 第13条、第14条、第15条			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		敷地の道に面した部分(道路境界から1mの範囲)に造成された10m以上の生けがき、植え込み、フェンス緑化に対し維持管理をする協定を締結した場合、区はその協定を認定するとともに費用の一部を負担する。				(3) 杉並区生けがき協定における補助金交付要綱			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		生けがきの所有者が長期にわたって良好な維持管理に努めてもらう。				活動指標名(式)			
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				区内の生けがきが良好に保全されるとともに、区民の緑化意識の向上がはかれる。				
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				区内の生けがきが良好に保全されるとともに、区民の緑化意識の向上がはかれる。				
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		件	0	3	2	4	2		
	活動指標(2)		件	0	5	2	6	2		
	成果指標(1)		m	0	73	20	73	20		
	成果指標(2)		%	0	60	100	67	100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	49	46	0	173	特記事項 補助金交付額 維持費用 生けがき1m当たり250円/年 植え込み1m当たり100円/年 フェンス緑化1m当たり50円/円 (3年ごとに交付する。)	
	(内)委託費		千円	0	10	4	0	24		
	職員数(正規 非常勤)		人		0.05	0.10	0.30	0.30		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	454	908	2,723	2,723		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	503	954	2,723	2,896		
	単位あたりコスト ÷		円		167,550	476,750	680,625	1,447,750		
	財源	受益者負担分		千円						
		国 都等からの支出金		千円						
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0		0
差引:一般財源 -		千円	0	503	954	2,723	2,896			
受益者負担比率 ÷		%		0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		10m以上の生けがき等を対象としているため、今まで30mに満たず、保護生けがき制度に申請できなかった人が利用できるようになった。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		なし							
	今後の予測		協定数が計画より増で推移すると思われる。							

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりの基金（創設）				整理番号	600		枝番号	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	
係名		みどりの係			上位施策名				NO	
予算事業名		みどりを育てる		コード	55300	水辺とみどりの保全・創出				
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成 13 年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		○ 無 ● 有 平成 14 年度		(1) 地方自治法第241条					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) (仮称)杉並区みどりの基金検討会設置要綱					
	対象		みどりの基金検討会委員		(3)					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		平成14年度に(仮称)杉並区みどりの基金を制定するため、学識経験者等による検討会を設置する。 (なお、基金創設後はその運用についてみどりの基金事業としての評価をおこなうこととする。)			活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		みどりの基金を制定するために、基金のあり方について検討を行う。			成果指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		みどりの基金を制定することで、区民、事業者、区のパートナーシップによる区内のみどりの保全・創出を図ることができる。								
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		回		3	3	5	5	60.0	
	活動指標(2)		人		6	6	6	6	100.0	
	成果指標(1)		件		50	48	50	100	48.0	
	成果指標(2)		冊		350	0	350	350	0.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円		480	214	500	特記事項		
	(内)委託費		千円							
	職員数(正規 非常勤)		人			1.00	1.00	1.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	9,075	9,075	9,075	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	
	総事業費 ++		千円	0	0	9,555	9,289	9,575		
	単位あたりコスト ÷		円			3,185,000	3,096,333	1,915,000		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都等からの支出金		千円						
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	0	0	9,555	9,289	9,575			
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		基金の創設については、「杉並区緑化基本計画」(1984年)や、その後の「杉並区みどりの基本計画」(1999年)において取り上げられている。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		区民自らが様々な緑化活動に参加したいという意識の高まりとともに、区民自らの手でみどりを守り増やしていくための仕組みとして、基金創設に強い関心が寄せられている。							
	今後の予測		今後、みどりの基金が創設されることにより、区民、事業者、区のパートナーシップ(協働)による、区内のみどりの保全・創出が可能となる。							

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校のエコアップ				整理番号	601		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号		
係名	公園維持係			上位施策名				NO			
予算事業名	みどりを創る		コード	55500		水辺とみどりの保全・創出			12		
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 13 年度			根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度			(1) みどりの条例第2条							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区立学校			(2)							
				(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区立学校において、道に面した塀等を緑化することや、様々な生き物が生息できる場所を整備する。			活動指標名(式) (1) 接道部緑化整備延長(m)  (2) ピオトープ設置校数							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 過密化した地域において、学校は防災上、まちなみ景観上、環境改善上重要なオープンスペースであることから、地域緑化の先導的役割を果たすとともに、特に移動性動物の移動ネットワークの拠点とする。			成果指標名(式) (1) 整備延長÷接道部緑化計画延長 (2) 設置校数÷設置計画学校数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか みどりの減少傾向に歯止めがかからないなか、地域緑化の先導的役割を果たすと共に移動性動物の移動経路を確保するなど、みどりのネットワークの構築をはかり、水辺とみどりの保全・創出に貢献する。											
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		22年度			
指標	活動指標(1)		m			260	190.2	260	2600	7.3	
	活動指標(2)		校			2	3	2	20	15.0	
	成果指標(1)		m/m			1.00	0.73		1.00	73.0	
	成果指標(2)		校/校			1.00	1.50		1.00	150.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円			29,390	17,252	18,540	特記事項		
	(内)委託費		千円			0	0	0			
	職員数(正規 非常勤)		人			0.30	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	2,723	3,630	3,630		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	0	32,113	20,882	22,170			
	単位あたりコスト ÷		円			123,510	109,790	85,269			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	32,113	20,882	22,170				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		新規事業であるため、大きな変化は認められない。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		接道部緑化については、防災上、景観上塀などが緑に変わって良い。また、ピオトープの設置については、児童の生き物に対する関心が高まった。								
	今後の予測		緑の減少傾向に歯止めがかからないなか、本事業の重要性はますます高まると予測する。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		みどりのリサイクル				整理番号	602		枝番号	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	
係名	公園維持係			上位施策名				NO		
予算事業名	みどりを創る		コード	55500		水辺とみどりの保全・創出			12	
事務事業の概要	事業開始年度	○ 昭和 ● 平成		13 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期	● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例第2条				
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)						
	公園、学校、道路、河川をはじめとした公共施設より発生する剪定枝葉					(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名 (式)				
	公園、学校をはじめとした公共施設の樹木維持管理により発生する剪定枝葉を、可能な限りチップ化するなどして焼却せずに再資源化する。また、チップ化機材の購入により自区内処理を進める。					(1) 発生材の再資源化量 (t) (2) チップ化機材の購入 (台)				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名 (式)					
廃材として焼却せずに再資源化する。					(1) 再資源化量 ÷ 発生材の総量 (2) チップ化機材購入数 ÷ チップ化機材購入計画数					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
地球温暖化防止策の一つであり、また、緑による生産物である枝・葉をチップ化などして土に戻すことにより、植物などの生育環境の向上をはかることにより、みどりの保全・創出に貢献する。										
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
					計画	実績		22年度		
指標	活動指標 (1)		t		500	584	500	5000	11.7	
	活動指標 (2)		台		2	2	2	5	40.0	
	成果指標 (1)		t/t		1	1	1	1	100.0	
	成果指標 (2)		台/台		2	2	2	5	40.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円		3,124	2,506	2,339	特記事項		
	(内)委託費		千円		25	0	50			
	職員数 (正規   非常勤)		人			0.01   0.00	0.01   0.00	0.01   0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	91	91	91		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	0	0	3,215	2,597	2,430		
	単位あたりコスト ÷		円			6,430	4,446	4,860		
	財源	受益者負担分		千円						
		国 都等からの支出金		千円						
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	0	0	3,215	2,597	2,430			
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		廃材の焼却処分量の減少と 自区内処理の増加。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		機材の区民貸し出しが出来ないかなど。							
	今後の予測		廃材の再資源化を自区内で拡大するとともに、区民への処理材や処理機材の配布、貸し出しなどを通して、焼却廃材の減量を積極的にはかる。							

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		苗木の配布				整理番号	603		枝番号		
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	653	
係名					上位施策名				NO		
みどりの係					水辺とみどりの保全・創出				12		
予算事業名		みどりを創る		コード	55500						
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		45 年度		根拠法令等		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		苗木配布を希望する個人等				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名 (式)						
	今までは主に、春と秋の年2回、苗木を配布してきたが、これからは苗木が有効活用されるよう、区のイベントに活用したり、地域緑化や環境保全に関連するイベントにおいて配布する計画である。				(1) 苗木の配布数 (2) 苗木配布回数						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名 (式)						
苗木を配布することにより、区民への緑化啓発と緑化活動の推進を図る。				(1) 苗木の配布数累計 (2) 苗木受領率 苗木配布数 ÷ 配布予定数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
区民の緑化活動と連携して、区内のみどりを増やす。											
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標 (1)		本	9,364	8,220	8,200	6,042	6,000			
	活動指標 (2)		回	3	2	2	4	4			
	成果指標 (1)		本	155,314	163,534	171,734	169,576	175,576			
	成果指標 (2)		%			100.00	95.03	100.00			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,746	778	780	502	770	特記事項 平成11年度の苗木配布については、一般向けに春、環境月間及び秋の3回行ったが、その他に新築記念、誕生記念、卒業記念の苗木配布も行っている。		
	(内)委託費		千円	1,328	735	730	494	740			
	職員数 (正規   非常勤)		人	0.30	0.30	0.20	0.40	0.40			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	1,815	3,630	3,630			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	7,468	3,500	2,595	4,132	4,400			
	単位あたりコスト ÷		円	798	426	316	684	733			
	財源	受益者負担分		千円							
		国 都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0		0	
差引：一般財源 -		千円	7,468	3,500	2,595	4,132	4,400				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始以来20数年が経過されているが、一方では区の緑被率の減少が続いている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		配布する苗木の種類や大きさ等について、さまざまな要望が寄せられている。								
	今後の予測		苗木の無料配布は、今後も区民要望が多いと思われる。また、今後はみどりのイベント等とあわせた配布が増えていくと思われる。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共施設の緑化				整理番号	604		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	654	
係名	公園維持係				上位施策名				NO		
予算事業名	みどりを創る		コード	55500		水辺とみどりの保全・創出				12	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例第2条				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立小・中学校及び区立施設		(2)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区立施設の接道部の緑化を行うとともに、小・中学校及び区立施設の樹木の適正な維持管理を行う。				(3)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区立施設の接道部の緑化を行うとともに、小・中学校及び区立施設の樹木の適正な維持管理を行うことにより、接道部の景観の向上をはかり、まちに良好なみどりの空間を創出する。				活動指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		地域緑化の先導的な役割を担い、みどりの保全創出に貢献する。				成果指標名(式)					
						(1) 整備延長 ÷ 接道部緑化計画延長					
						(2)					
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		22年度	年度			
指標	活動指標(1)	m			100	145.1	100	1,000	14.5		
	活動指標(2)	本	3,412	3,532	3,532	3,466	3,500				
	成果指標(1)	m/m			1.00	1.45		1.00	145.0		
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	62,675	60,921	82,180	75,837	82,430	特記事項		
	(内)委託費		千円			68,880	68,875	69,130	活動指標(1)の接道部緑化は平成13年度からの新規事業		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.70	1.70	1.80	2.00	1.99			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,424	15,424	16,335	18,150	18,059			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	78,099	76,345	98,515	93,987	100,489			
	単位あたりコスト ÷		円			985,150	647,739	1,004,893			
	財源	受益者負担分		千円							
		国都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	78,099	76,345	98,515	93,987	100,489				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		学校をはじめとした公共のみどりは、地域のみどりの減少傾向が進む中、ますますまちの生活環境向上のため重要となってきた。一方、維持管理対象樹木の成長と施設の増加により、コストが増大してきている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待、要望、苦情など)		区立施設の更なる緑化を希望している。一方、落ち葉や日陰などの苦情が年々増加している。								
	今後の予測		まちのみどりの減少傾向に歯止めがかからない中、公共のみどりは地域のみどりの核としてますます重要となると予測される。								



# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区営苗圃の維持管理				整理番号	605		枝番号		
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	655	
係名	みどりの係				上位施策名				NO		
予算事業名	みどりをを守る		コード	55700		水辺とみどりの保全・創出				12	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例 第2条				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2)				
	区有地		2箇所(成田西、成田西第二)		民有地		4箇所(上高井戸、久我山、南荻窪、富士見ヶ丘<14年6月19日廃止>)		(3)		
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		13年度の見直しによって、今までの苗木生産を目的とした役割から区民活動と連携する開かれた施設としていく。そのために、区民活動の場、緑化技術啓発の場、貴重な生物種の保全・回復、などに役立つ機能を持たせていく。				活動指標名(式)				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		区民の緑化活動を支援し、区内の緑化を推進していくための中心的な役割を持たせ、合わせて民有農地の保全を図っていく。				成果指標名(式)				
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				区営苗圃の活用によって、区内緑化を推進し、良好な生活環境の形成を図っていく。					
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		本	14,411	15,325	15,325	15,302	15,302			
	活動指標(2)		件								
	成果指標(1)		%	23	5	5	39	20			
	成果指標(2)		人				46				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	22,774	19,802	18,322	23,614	16,593	特記事項		
	(内)委託費		千円	21,572	19,041	16,777	16,776	15,777			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.30	0.30			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,815	1,815	1,815	2,723		2,723	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		0	
	総事業費 ++		千円	24,589	21,617	20,137	26,337	19,316			
	単位あたりコスト ÷		円	1,706	1,411	1,314	1,721	1,262			
	財源	受益者負担分		千円							
		国都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0		0	
差引:一般財源 -		千円	24,589	21,617	20,137	26,337	19,316				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区営苗圃の開設当初は失業対策事業との関連があったが、事業の廃止により苗圃運営が委託化された。また、区営苗圃の数は事業開始以降6箇所に増えたが、富士見ヶ丘苗圃については返還請求に伴って14年6月に廃止する。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		近年は、福祉施設関係者の果実収穫体験や、みどりの講座の剪定実習を行い、利用者に好評である。								
	今後の予測		区民活動と連携する開かれた施設としていくとともに、公園苗圃としての位置付けを持たせるなどの検討をしていく。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		接道部緑化助成				整理番号	606		枝番号						
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221904		連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	656				
係名	みどりの係				上位施策名				NO						
予算事業名	みどりを創る		コード	55500		水辺とみどりの保全・創出				12					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条								
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区接道部緑化助成要綱										
	道路に接した敷地部分を生けがき等にする個人の方		(3)												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)						活動指標名 (式)								
道路に接した敷地部分を生けがき等にする場合、既存の塀の撤去費用と生けがき等を造る費用の一部を助成する。						(1) 接道部緑化助成件数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)						成果指標名 (式)									
この助成事業によって、道路沿いの生けがき化を行いやすくする。						(1) 既存塀撤去延長									
						(2) 接道部緑化助成延長累計									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
道路沿いの生けがき化を促進することによって、みどりの豊かさを実感することができ、併せて、地域の防災性を確保するとともに、まちなみの景観形成が向上する。															
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度		目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
							計画		実績		計画			年度	
指標	活動指標 (1)		件	14		35		50		30		50			
	活動指標 (2)		m	182		389.5		500		320.5		500			
	成果指標 (1)		m	68		73.7		250		15		250			
	成果指標 (2)		m	2230		2619.5		3119.5		2940		3440			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,830		3,546		4,669		2,578		4,669		特記事項	
	(内)委託費		千円												
	職員数 (正規   非常勤)		人	0.30		0.30		0.30		0.30		0.30			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,722		2,722		2,723		2,723		2,723		
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 + +		千円	4,552		6,268		7,392		5,301		7,392			
	単位あたりコスト ÷		円	325,136		179,083		147,830		176,683		147,830			
	財源	受益者負担分		千円											
		国 都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		0		
差引：一般財源 -		千円	4,552		6,268		7,392		5,301		7,392				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度までは、生けがき化だけが対象であったが、平成12年度から新たに植樹帯やフェンス緑化も助成の対象となった。なお、そのことにより、助成件数が増加してきている。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		助成金額に関することや助成要件の緩和に関する意見や要望が出されている。												
	今後の予測		防災性の向上や緑視景観向上の観点から、この事業の必要性がますます高まってくると思われる。												

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		苗木の育成委託				整理番号	607		枝番号		
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	650	
係名					上位施策名				NO		
みどりの係					水辺とみどりの保全・創出				12		
予算事業名		みどりを創る		コード	55500						
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48 年度		根拠法令等		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(1) みどりの条例 第2条				
	営農団体						(2) 杉並区緑化用苗木育成管理委託実施要綱				
							(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区内農地の確保のため、配布用苗木の育成を営農団体に委託し契約年数後区で引き取る。		活動指標名 (式)				
						(1) 苗木育成数					
						(2) 育成委託の内、苗木配布等で使用した本数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				苗木の育成委託をとおして、区民配布用苗木の安定確保をはかると共に、営農者の支援や農地の保全を図る。また、苗木配布時には区内農家が育成したことをPRし、区民に区内農業が身近に感じるようにしている。		成果指標名 (式)					
						(1) 苗木配布等で使用した数 ÷ 配布予定本数					
						(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
営農者の支援や農地の保全をすることによって、都市農業や都市緑地を保全していく。											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標 (1)	本	33,200	32,800	30,100	30,100	24,900				
	活動指標 (2)	本	4,322	7,500	7,500	2,500	7,500				
	成果指標 (1)	%	96	100	100	33	100				
	成果指標 (2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	5,726	5,740	5,336	5,336	4,482	特記事項			
	(内)委託費	千円	5,726	5,740	5,336	5,336	4,482				
	職員数 (正規   非常勤)	人	0.10	0.10	0.20	0.20	0.20				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	907	907	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	6,633	6,647	7,151	7,151	6,297				
	単位あたりコスト ÷	円	200	203	238	238	253				
	財源	受益者負担分	千円								
		国 都等からの支出金	千円								
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	6,633	6,647	7,151	7,151	6,297				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	昭和50年に95.4haあった農地が平成12年度には56.9haに減少した。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)	この事業に対する住民の要望 苦情などは特に聞かれない。									
	今後の予測	農地の減少傾向が続くと予測される。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		保護樹木・保護樹林・保護生けがき補助				整理番号	611		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	643	
係名		みどりの係			上位施策名				NO		
予算事業名		みどりを守る			コード	55700			水辺とみどりの保全・創出	12	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) みどりの条例 第11条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) みどりの条例施行規則 第3条						
	一定基準以上の樹木、樹林、生垣を所有する個人・法人		(3) 杉並区都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律施行規則								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区内に現存する一定基準以上の樹木等の所有者の同意を得て区が保護指定し、維持管理に要する経費の一部を補助する。				活動指標名				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		保護指定を行い、区で標識を設置し補助金を交付することによって地域住民に保護すべきみどりであることを周知し、所有者が樹木等の維持管理をしやすくなる。				成果指標名					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		樹木等の所有者一人ひとりがみどりの重要性を認識し、その保全をとおして健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。									
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	774	763	763	743	743			
	活動指標(2)		m <sup>2</sup>	665959.91	632916.82	632916.82	622640.49	622640.49			
	成果指標(1)		%	99	94	100	96	100			
	成果指標(2)		%	97	95	100	98	100			
総事業費・コスト把握	17		千円	40,289	31,153	39,207	30,647	39,696	特記事項		
	(内)委託費		千円	163	149	2,347	1,003	2,637	補助金交付額		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.15	1.00	1.00	保護樹木 1本につき6000円 (法人は1本につき2000円)		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	1,361	9,075	9,075	保護樹林		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0	(屋敷林、樹林) 1万m <sup>2</sup> 以下の部分 100m <sup>2</sup> あたり6000円 1万m <sup>2</sup> を超える部分 100m <sup>2</sup> あたり3000円		
	総事業費 ++		千円	44,826	35,690	40,568	39,722	48,771	(寺社林、私立学校林) 1万m <sup>2</sup> 以下の部分 100m <sup>2</sup> あたり1000円 1万m <sup>2</sup> を超える部分 100m <sup>2</sup> あたり500円		
	単位あたりコスト ÷		円	57,914	46,775	53,169	53,462	65,641	保護生垣 1mあたり600円、法人は1mあたり200円		
	財源	受益者負担分	千円						損害保険 対人賠償 1名につき5000万円まで 1事故につき2億円で 対物賠償 1事故につき2000万円まで		
		国都等からの支出金	千円								
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	44,826	35,690	40,568	39,722	48,771				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和48年度に保護樹木を88本指定したが、平成13年度は1662本に増加した。以下保護樹林は17600.0m <sup>2</sup> から622640.49m <sup>2</sup> に、保護生垣は昭和50年度に1802m指定したが、平成13年度に5559.5mに増加した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		指定樹木に関わる日照問題、落ち葉の問題による近隣とのトラブルが少なくない。また、所有者の高齢化や、樹木管理経費のことで、個人として維持することが困難となってきた。それらのことから、行政の積極的な支援が期待されている。								
	今後の予測		今後も相続や規制緩和などによって開発や宅地の細分化が進み、指定樹木の保全がますます困難になると予測される。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		貴重木補助				整理番号	612		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	646	
係名		みどりの係			上位施策名				NO		
予算事業名		みどりをを守る		コード	55700	水辺とみどりの保全・創出				12	
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		12 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		● 無 ○ 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第11条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		一定基準以上の貴重木を所有する個人・法人				(2) みどりの条例施行規則 第3条		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区内に現存する一定基準以上の貴重木を、所有者の同意を得て区が保護指定し、一定期間(10年以上)の樹木の伐採や移植を禁止する。区は、維持管理に要する経費の一部を補助するとともに、必要に応じて樹木医の派遣や支障となる枝の剪定を行う。				活動指標名(式)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		指定した樹木の伐採や移植を禁止するが、必要に応じて樹木医の派遣や支障枝の剪定を区が行うことで、所有者の負担が軽減され、貴重木として保全できる。				成果指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
貴重木として一般の保護樹木よりも更に手厚い補助を行うことによって区内の貴重な樹木を守り、その保全をとおして健康で快適な生活環境の維持・創出に貢献する。											
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度		目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
					計画	実績	計画		年度		
指標	活動指標(1)		本	20	40	40	50				
	活動指標(2)		人	11	31	21	31				
	成果指標(1)		%		100	100	100				
	成果指標(2)		本	0	10	3	10				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	34	3,402	967	3,887		特記事項		
	(内)委託費		千円		2,170	867	2,460		補助金交付額 1本につき6000円 樹木医の派遣		
	職員数(正規 非常勤)		人		0.10	0.10	0.30	0.30			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	907	908	2,723		2,723	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		0	
	総事業費 ++		千円	0	941	4,310	3,690	6,610			
	単位あたりコスト ÷		円		47,065	107,738	92,238	132,190			
	財源	受益者負担分		千円							
		国 都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0		0	
差引:一般財源 -		千円	0	941	4,310	3,690	6,610				
受益者負担比率 ÷		%		0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度から開始した事業であり 特段の変化は見られない。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		区民参加による「巨木巡り」イベントの中で貴重木等の紹介をしているが、大変に喜ばれている。								
	今後の予測		今後は、相続や規制緩和などにより開発や宅地の細分化が進み、貴重な樹木の保全がますます困難になると予測される。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		緑化指導				整理番号	613		枝番号	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3347		昨年度整理番号	648
係名				みどりの係		上位施策名			NO	
予算事業名				みどりをを守る		コード	55700		水辺とみどりの保全・創出	
事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		48年度		根拠法令等		
事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		一定規模以上の建築行為を行う個人、事業者 (1) みどりの条例 第19条 (2) 杉並区公共施設緑化推進要綱 (3)				
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区内のみどりを守り増やすため、200㎡以上の敷地で建築行為等を行うものに対し、緑化計画書の提出を求め、用途地域に応じた緑化指導を行う。						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				建築行為の際に、みどりの重要性を認識してもらい、敷地内の緑化推進をはかっていく。						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				敷地の緑化計画をもとに区民が緑化活動を行うことで、区内のみどりの保全、創出に貢献していく。						
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	件	322	594	600	554	600			
	活動指標(2)	㎡		72,475	75,000	74,384	75,000			
	成果指標(1)	%		19.0	20.0	19.9	20.0			
	成果指標(2)	本		93,163	100,000	104,503	100,000			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	128	17	218	19	218	特記事項 平成12年度から緑化調整基準を改正した。		
	(内)委託費	千円								
	職員数(正規 非常勤)	人	2.60	2.60	2.00	2.40	2.40			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	23,590	23,590	18,150	21,780			21,780
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			0
	総事業費 ++	千円	23,718	23,607	18,368	21,799	21,998			
	単位あたりコスト ÷	円	73,658	39,742	30,613	39,348	36,663			
	財源	受益者負担分	千円							
		国都等からの支出金	千円							
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0			0
差引:一般財源 -		千円	23,718	23,607	18,368	21,799	21,998			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	開発による宅地化と敷地の細分化が進み、区の緑被率は減少傾向にある。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	大規模開発に伴う地域の貴重なみどりの減少に対して、周辺住民からの心配の声がたびたび挙がっている。そのため、緑化指導の充実について住民要望が聞かれるようになってきた。								
	今後の予測	今後も相続や規制緩和などにより宅地の細分化や規模の狭小化が進行し、緑化指導の重要性がますます高まってくると予測される。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		寄付樹木の仲介・移植				整理番号	614		枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	連絡先電話番号		内線 3447		昨年度整理番号	649		
係名		みどりの係				上位施策名		NO				
予算事業名		みどりをを守る		コード	水辺とみどりの保全・創出				12			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) みどりの条例 第2条							
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 樹木の寄付を申し出た個人等				(2) 寄付樹木取扱要領							
					(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区民から、申し出のあった樹木を、公共施設等に植えて保全する。				活動指標名(式)							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 寄付樹木を有効に活用することによって、所有者にとって貴重なみどりを伐採せずに守ることができる。				成果指標名(式)							
				(1) 受領本数								
				(2) 受領件数(区民利用数)								
				(1) 受領本数 ÷ 受領計画本数								
				(2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 寄付樹木の有効活用によって、区内のみどりの保全をはかる。												
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%
							計画	実績			年度	
指標	活動指標(1)		本	51	60	100	50	100				
	活動指標(2)		件	22	26	50	15	50				
	成果指標(1)		%	23	40	100	50	100				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,499	2,998	3,010	2,999	2,710	特記事項			
	(内)委託費		千円	4,499	2,998	3,000	2,999	2,700				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.30	0.30				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,815	1,815	1,815	2,723	2,723			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	6,314	4,813	4,825	5,722	5,433				
	単位あたりコスト ÷		円	123,796	80,210	48,250	114,430	54,325				
	財源	受益者負担分		千円								
		国都等からの支出金		千円								
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	6,314	4,813	4,825	5,722	5,433					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		寄付樹木は区営苗圃に仮植えしながら、公共施設の緑化に活用しているが、苗圃における停滞期間が長引いてきたため、活用促進が必要となっている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		寄付樹木の制度については、住民への周知が不足していることもあり、住民からの要望・意見等はあまり聞かれない。									
	今後の予測		公園を含めた多様な公共施設への移植が検討されたり、また、ホームページを活用した住民同士の寄付樹木のやり取りが予測される。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生き物生息場所の保全創出				整理番号	616		枝番号	
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	連絡先電話番号	内線 3447		昨年度整理番号		
係名		みどりの係			上位施策名			NO		
予算事業名		みどりをを守る		コード	水辺とみどりの保全・創出			12		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		13 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) みどりの条例 第2条			
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)					
	区立施設等		(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名 (式)				
	杉並区の貴重な植物を保全、創出するため、公共施設等の敷地の一角に貴重種の生息場所を設ける。					(1) 保全箇所数				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名 (式)					
貴重な植物等を区民へ周知するとともに全員で大切に保全していく。					(1) 保全できた箇所数 ÷ 保全予定箇所数					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか					(2) 創出できた箇所数 ÷ 創出予定箇所数					
区民がみどりに関する関心を高めることで、みどりの保全・創出を進める意識が高まる。										
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標 (1)		箇所			1	1	1		
	活動指標 (2)		箇所					2		
	成果指標 (1)		%			100	100	100		
	成果指標 (2)		%					100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円			100	0	1,030	特記事項	
	(内)委託費		千円							
	職員数 (正規   非常勤)		人			0.20	0.20	0.20		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	1,815	1,815	1,815	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	
	総事業費 + +		千円	0	0	1,915	1,815	2,845		
	単位あたりコスト ÷		円	#VALUE!	#VALUE!	1,915,000	1,815,000	2,845,000		
	財源	受益者負担分		千円						
		国 都等からの支出金		千円						
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	0	0	1,915	1,815	2,845			
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		始まったばかりの事業であり 特に変化はない。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		住民からの要望・意見等はあまり聞かれないが「みどりのボランティア」からは協力的な意見が出されている。							
	今後の予測		みどりを取り巻く自然環境は悪化すると予想され、杉並区にとって貴重な種を保全することは生態系の観点からも重要な意味を持つようになる。							



# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		市民緑地の設置及び管理				整理番号	617		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221904	連絡先電話番号	3447		昨年度整理番号	651	
係名		みどりの係			上位施策名				NO		
予算事業名		みどりをを守る		コード	55700	水辺とみどりの保全・創出				12	
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		9 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		● 無 ○ 有		平成 年度		(1) 都市緑地保全法 第20条の2				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		300㎡以上の良好な樹林地等の所有者		(2) みどりの条例 第2条、第11条				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		良好な生活環境の形成をはかるため、区内の樹林地を区が長期間借り上げ、区民が利用する市民緑地として管理し公開する。				活動指標名(式)				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		樹林地を区に貸すことによって、所有者が固定資産税の免除などの税制措置を受けることができ、その樹林地を保全しやすくなる。				成果指標名(式)				
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		区内の貴重な樹林地を区民に公開しながら保全することで、良好な生活環境の形成をはかることができる。								
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		㎡	2112	2112	2112	2112	2112			
	活動指標(2)		箇所	2	2	2	2	2			
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	163	164	219	195	219	特記事項		
	(内)委託費		千円								
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.15	0.10	0.10	0.10			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,361	908	908	908			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	1,978	1,525	1,127	1,103	1,127			
	単位あたりコスト ÷		円	936	722	533	522	533			
	財源	受益者負担分		千円							
		国 都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	1,978	1,525	1,127	1,103	1,127				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		個人所有の樹林で最も面積の大きいものは屋敷林であるが、マンションや駐車場などの建設に伴い伐採され、面積が減少すると宅地化が進んでいると思われる。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		現在、2箇所の市民緑地(いこいの森)が公開され区民利用が行われているが、犬の放し飼いに対する苦情が寄せられている。								
	今後の予測		今後も、開発や宅地化の進行により 私的な樹林地は減少していくと予測される。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		街路樹の維持管理				整理番号	715		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	759	
係名		公園維持係			上位施策名				NO		
予算事業名		街路樹等維持管理		コード	62200		水辺とみどりの保全・創出				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		28年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 道路法第42条及び第85条 (2) 杉並区公共溝渠管理条例 (3)				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区道（井草川遊歩道を含む）、駅前広場等の樹木。								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		街路樹及び道路緑地樹木の適正な維持管理を行う。				活動指標名（式） (1) 街路樹の維持管理本数 (2) 区民要望件数				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		良好な道路景観や歩行空間を創出するとともに、交通騒音などによる沿道環境の悪化を改善する。				成果指標名（式） (1) 要望対応処理率 (2)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 街路樹の適正な維持管理をとおして、沿道の環境を改善することやみどりの少ない地域でのまとまった植栽により、まちのみどりの保全創出に貢献する。											
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		本	6,168	6,593	6,593	6,726	6,926			
	活動指標(2)		件	69	73		85				
	成果指標(1)		%				100				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	50,407	44,664	45,501	44,244	43,568	特記事項		
	(内)委託費		千円			44,981	43,155	43,083			
	職員数(正規 非常勤)		人	3.95	1.76	1.80	1.70	1.70			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	35,838	15,968	16,335	15,428	15,428			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	86,245	60,632	61,836	59,672	58,996			
	単位あたりコスト ÷		円	13,983	9,196	9,379	8,872	8,518			
	財源	受益者負担分		千円							
		国都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	86,245	60,632	61,836	59,672	58,996				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		車社会を背景に、激増する車交通と安全対策のため、道路整備事業の進展がみられた。それに伴って、本事業が開始されたが、区道は幅員の狭い生活道路が多いため、街路樹の整備はさほど進展していない。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		区道は幅員の狭い生活道路が多いため、落ち葉や日陰の苦情が多い。								
	今後の予測		沿道環境の悪化に伴う環境改善と、だれもが安全快適に歩行できる道路環境整備が必要であり、みどりのネットワークの構築をはじめ歩行等に障害にならない街路樹維持管理が求められる。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園維持補修				整理番号	759		枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	809-1	
係名		公園維持係				上位施策名		NO				
予算事業名		公園維持管理		コード	67000		公園づくり		13			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		32年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 都市公園法					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立公園		(2) 区立公園条例					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区立公園施設の機能を維持するため、施設の維持補修を行う。				(3)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		公園の持つ機能を維持することにより、利用者の安全で快適な利用を確保する。				活動指標名(式)					
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		公園の持つ機能が十分に発揮され、快適に利用できることは、住みよいまちの実現につながる。				(1) 区立公園管理面積					
						(2) 区民要望件数						
						成果指標名(式)						
						(1) 要望対応処理率						
						(2)						
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)	m <sup>2</sup>	470,131	471,644	471,748	471,748	471,748					
	活動指標(2)	件	1,206	468		685						
	成果指標(1)	%				97						
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	540,117	44,794	51,979	36,787	63,601	特記事項			
	(内)委託費		千円			0	0	0	平成12年度までの評価は、事務事業名により行った。13年度からは、事業内容を明確にするため、執行項目名による評価に変更した。			
	職員数(正規 非常勤)		人	25.32	10.10	11.59	12.20	12.10				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	229,728	91,637	105,179	110,715	109,808				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	769,845	136,431	157,158	147,502	173,409				
	単位あたりコスト ÷		円	1,638	289	333	313	368				
	財源	受益者負担分		千円								
		国都等からの支出金		千円		3,000		1,489				
		特定財源計 +		千円	0	3,000	0	1,489			0	
差引:一般財源 -		千円	769,845	133,431	157,158	146,013	173,409					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は公園数も少なく、施設も多くなかった。その後公園数の増加に伴い様々な公園施設も整備され、利用者も増加している。これに伴い公園に関する要望も多くなっている。そのため、施設の良好な維持管理や安全対策、迅速かつ的確な区民対応を行っていくことが以前にもまして重要な課題となっている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		四季を感じることでできるみどりのオープンスペースがあるのはうれしい。近隣にお住まいの方からは、ごみの不法投棄、夜間利用による騒音、路上生活者による不正利用等について苦情が寄せられている。また、施設の老朽化に伴う改修要望が多い。									
	今後の予測		少子高齢社会の進展により利用者層が変化し、また、区民の健康志向や地域活動の高まりなど、その活動の場として公園利用がますます増加し、変化すると予測される。区民要望においても、地域にあった特色ある公園づくりが求められ、それに伴い公園維持管理は多様で、質が求められ、役割はより重要になる。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園樹木管理等			整理番号	760	枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453	昨年度整理番号	809-2	
係名				公園維持係			上位施策名		NO	
予算事業名				公園維持管理			コード		67000	
				公園づくり					13	
事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		32年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 都市公園法		
対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立公園		(2) 区立公園条例		
								(3)		
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				区立公園の樹木管理、除草、及び園灯、流れ設備等の維持管理を行う。		活動指標名(式)		(1) 区立公園管理面積 (㎡)		
								(2) 区民要望件数		
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				公園の持つ機能を確保し、利用者が安全で快適に利用する。		成果指標名(式)		(1) 要望対応処理率		
								(2)		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
公園の持つ機能が十分発揮され、快適に利用できることは、うるおいある美しいまちの実現につながる。										

区分	単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%					
		計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)	㎡	470,131	471,644	471,748	471,748	471,748									
	活動指標(2)	件	1,206	719		705										
	成果指標(1)	%				100										
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費	千円	540,117	332,541	143,200	140,668	174,106	特記事項								
	(内)委託費	千円			143,200	140,668	174,106	平成12年度までの評価は、事務事業名により行った。13年度からは、事業内容を明確にするため、執行項目名による評価に変更した。								
	職員数(正規 非常勤)	人	25.32		15.95		20.00						19.85		19.30	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	229,728	144,714	181,500	180,139					175,148				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0					0				
	総事業費 ++	千円	769,845	477,255	324,700	320,807	349,254									
	単位あたりコスト ÷	円	1,638	1,012	688	680	740									
	財源	受益者負担分	千円													
		国都等からの支出金	千円													
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0					0				
差引:一般財源 -		千円	769,845	477,255	324,700	320,807	349,254									
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0										

事業を取り巻く環境	<p>開始当初から現在までの変化</p> <p>当初は公園の数も少なく、施設も多くなかった。その後、公園数の増加に伴い様々な公園施設も整備され、利用者も増加している。これに伴い公園に関する要望も多くなっている。そのため、施設の良好な維持管理や安全対策、迅速かつ的確な区民対応を行っていくことが以前にもまして重要な課題となっている。</p> <p>事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)</p> <p>四季を感じることができるみどりのオープンスペースがあるのはうれしい。近隣にお住まいの方からは、ごみの不法投棄、夜間利用による騒音、路上生活者による不正利用等について苦情が寄せられている。また、樹木の生長に伴い、枝の隣地への越境、日陰などの苦情が大変多くなっている。</p> <p>今後の予測</p> <p>少子高齢社会の進展により利用者層が変化し、また、区民の健康志向や地域活動の高まりなど、その活動の場として公園利用がますます増加し、変化すると予測される。区民要望においても、地域にあった特色ある公園づくりが求められ、それに伴いさらに樹木管理の充実が急務となっている。</p>
-----------	--

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区立公園の維持管理				整理番号	761		枝番号						
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	809-3					
係名		管理係			上位施策名				NO						
予算事業名		公園維持管理		コード	62700		公園づくり				13				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		32 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 都市公園法								
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立公園(290園)		(2) 杉並区立公園条例								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区立公園の園地清掃、便所清掃、光熱水費の支出、貨物自動車の借り上げ、児童遊園の借料等その他維持管理を行う。				活動指標名(式)								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		公園の持つ機能を維持することにより、利用者の安全・快適な利用を確保する。				成果指標名(式)								
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		公園を適正に維持管理することにより、公園の持つ機能を十分発揮し、利用者が安全・快適に利用できることは、住みよいまちづくりにつながる。												
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%				
指標	活動指標(1)		園	286		289		計画	実績	290	290	293	306	94.8	
	活動指標(2)		m <sup>2</sup>	469,127		470,131		290	290	471,748	471,748	472,277	569,910	82.8	
	成果指標(1)		%								98.65				
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	326,968		279,160		255,278		274,805		214,807		特記事項	
	(内)委託費		千円	228,866		193,103		198,814		187,342		138,905		職員数については、杉並児童交通公園維持管理、大田黒公園維持管理の各事業分を移行したため増となった。	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	12.00	0.80	12.00	1.00	12.00	1.00	12.00	1.80	42.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,258		7,258		9,075		9,075		16,335		
		非常勤職員分		千円	35,268		35,268		35,592		35,592		124,572		
	総事業費 ++		千円	369,494		321,686		299,945		319,472		355,714			
	単位あたりコスト ÷		円	1,291,938		1,113,102		1,034,293		1,101,628		1,214,041			
	財源	受益者負担分		千円	8,984		9,533		9,573		10,333		7,141		
		国都等からの支出金		千円	0		0		0		0		0		
		特定財源計 +		千円	8,984		9,533		9,573		10,333		7,141		
差引:一般財源 -		千円	360,510		312,153		290,372		309,139		348,573				
受益者負担比率 ÷		%	2.4		3.0		3.2		3.2		2.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始年度には、区立公園として19園を供用開始した。当初は、園内の施設も現在とは比較にならないものであった。その後、園数も段階的に増加し、便所や水飲み場等の公園施設も整備してきた。反面、利用者が快く過ごす空間としての要望も多く、また、災害時の防災機能も求められており、公園施設の改修や施設のレベルアップの対応等、時代に即した対応が必要である。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		公園に近接している住民は、深夜の利用に対する苦情が多い。また、路上生活者が公園を占拠し、公園利用者とトラブルになるケースも稀にある。全体としては、質の高い公園の整備 供用、維持管理を望む声が多い。公園の美化対策として、園内のゴミ箱の撤去を行っているが、地域住民の理解が必要である。												
	今後の予測		質の高い公園維持管理が求められているため、新たな公園維持管理の体制が求められる。維持管理経費の削減を行っていくなかで、区民要望と経費の調整が課題となる。												

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区立公園事務所の維持管理					整理番号	762	枝番号				
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221901	連絡先電話番号	3442	昨年度整理番号	809-4				
係名		管理係		上位施策名				NO					
予算事業名		公園緑地事務所維持管理		コード	57100	公園づくり							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		47 年度		根拠法令等						
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		公園管理事務所（3所）		(1) 都市公園法 (2) 杉並区立公園条例 (3) 杉並区井草森公園駐車場の管理運営に関する規則						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		公園管理事務所（蚕糸の森公園・井草森公園・塚山公園）の施設維持管理を行う。また、井草森公園地下駐車場の維持管理を行う。		活動指標名（式）		(1) 事務所数 (2) 事務所面積						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		事務所の適正な維持管理を行う。		成果指標名（式）		(1) 施設の健全な維持管理 (2)						
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		事務所の適正な維持管理を行うことにより、快適で安全な公園を供用することができ、美しく良好なまちづくりを実現できる。										
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
							計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		所	3		3		3		8			
	活動指標(2)		m <sup>2</sup>	3,381.00		3,381.00		3,381.00		5,649.90			
	成果指標(1)												
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,080		11,237		12,101		11,525	24,607	特記事項 平成13年度まで、公園管理事務所の維持管理、運営経費は公園維持管理事業で執行していたが、平成14年度から公園緑地事務所と併せ、一つの事業とした。なお、公園緑地事務所の維持管理経費は、維持課で執行していた。また、職員数の非常勤数は13年度まで管理事務所の非常勤数としていたが、14年度から事務所の管理運営に携わる職員数とした。	
	(内)委託費		千円	9,847		7,130		7,336		7,599	8,092		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	16.00	0.40	16.00	0.40	19.00	0.40	6.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629		3,629		3,630		3,630	3,630		
		非常勤職員分	千円	47,024		47,024		56,354		56,354	17,796		
	総事業費 ++		千円	64,733		61,890		72,085		71,509	46,033		
	単位あたりコスト ÷		円	21,577,733		20,630,067		24,028,333		23,836,333	5,754,125		
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		512
		国都等からの支出金		千円	0		0		0		0		0
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		512
差引:一般財源 -		千円	64,733		61,890		72,085		71,509	45,521			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0	1.1			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園管理事務所は、当該公園の開設とともに設置し、防災機能と社会教育施設を併せ持つ公園の管理を行っている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		公園管理事務所に寄せられる要望 苦情は、公園の適正な管理や事務所職員の接客態度に係るもの等多岐にわたっている。										
	今後の予測		様々な要望 苦情は年々多くなっているため、迅速な対応等の面で今後も役割は大きくなると考えられる。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		花咲かせ隊				整理番号	763		枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221901		連絡先電話番号	3456		昨年度整理番号	809	
係名		公園事業担当				上位施策名				NO		
予算事業名		公園維持管理		コード	公園づくり						13	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 12年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1)							
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 公園などにおいて区と協働で花壇づくりを行う地域の団体				(2)							
					(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 広報による募集、審査を経て希望の場所を決定する。各「花咲かせ隊」と覚書を締結後、区は花材を提供し各花咲かせ隊はそれぞれ創意工夫をしながら花壇を管理する。				活動指標名(式) (1) 花咲かせ隊への参加団体数 (2) 花咲かせ隊の参加による花壇数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 花壇づくりなどの緑化活動を住民と行うことで、区立公園がより住民に親しまれるとともにその利用の拡大を図る。				成果指標名(式) (1) 花咲かせ隊による花壇管理面積 (2) 区立公園にたいする花咲かせ隊が参加している公園の割合								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 地域住民の参加により区民との協働による「うるおいのある美しいまちをつくるために」貢献している。												
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)			20	40	40	60					
	活動指標(2)			20	40	40	60					
	成果指標(1)			80	160	160	240					
	成果指標(2)			7	14	14	20					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,000	2,000	1,981	3,520	特記事項				
	(内)委託費		千円					職員数については平成12年度は公園課管理係で0.1人公園事務所で0.2人で計0.3人。平成13年度、14年度は公園緑地課公園事業担当で0.3人各公園緑地事務所で0.1人の計0.5人とした。事業費については花壇コンクールと花壇管理の打ち合わせ会の講師謝礼を含んでいる。				
	職員数(正規 非常勤)		人		0.30	0.50	0.50					0.50
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	2,722	4,538	4,538					4,538
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0					0
	総事業費 ++		千円	0	3,722	6,538	6,519					8,058
	単位あたりコスト ÷		円		186,095	163,438	162,963					134,292
	財源	受益者負担分		千円								
		国都等からの支出金		千円								
		特定財源計 +		千円	0	0	0					0
差引:一般財源 -		千円	0	3,722	6,538	6,519	8,058					
受益者負担比率 ÷		%		0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成12年度開始の事業である。当初20団体の参加で始まったが、参加希望が多く13年度は40団体14年度は基準日現在では54団体が活動中である。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		花咲かせ隊に関する区民の関心は高い。それとともに花の提供やその支援についてもさまざまな要望が寄せられている。区民との協働を進めるために区はよりきめの細かな対応が求められている。									
	今後の予測		公園が地域のものとして、より親しまれるために公園の管理に住民参加を進めてゆく。この機運を醸成するために花咲かせ隊のはたす役割は今後とも重要になる。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並児童交通公園の維持管理				整理番号	764		枝番号									
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221901		連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	811							
係名				管理係				上位施策名			NO							
予算事業名				公園緑地事務所維持管理				コード	57100		公園づくり							
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		47 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期				○ 無 ○ 有		平成 年度		(1) 都市公園法									
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区立公園条例											
	児童交通公園及び公園管理事務所				(3) 杉並区杉並児童交通公園等の管理運営に関する規則													
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				交通遊具(自転車、ゴーカート)の貸し出しと交通安全教室を開催し、交通ルールの啓発を行う。								活動指標名(式)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				園内の交通標識により交通ルールを会得することで、交通事故防止を図る。また、交通安全教室を開催し、交通道德の普及・啓発を行う。公園管理事務所の適正な管理・運営を行う。								成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				交通弱者の交通事故防止と都市公園としての機能を持ち、安全で快適な公園を提供することにより、美しく快適な都市環境づくりを推進する。								(1) 交通道德の習得者数						
				(2) 交通安全教室の開催回数														
				(1) 交通道德の習得者数														
				(2) 交通安全教室の開催回数														
区分	単位	11年度実績		12年度実績		13年度				14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%					
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)		人	109,151	93,620			115,817										
	活動指標(2)		回	7	7	7	7											
	成果指標(1)		人	388	276	350	341											
	成果指標(2)																	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,777	8,533	8,878	8,271			特記事項								
	(内)委託費		千円	5,619	4,787	5,003	4,756			平成14年度の事務事業の統廃合の一環として、公園管理事務所の管理運営経費は、公園緑地事務所維持管理事業に移行し、園内の公園施設等の維持管理経費は、公園維持係で執行する事業に移行した。								
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	15.00	0.40	15.00	0.40	15.00					0.40	15.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,629	3,629	3,630	3,630							0			
		非常勤職員分		千円	44,085	44,085	44,490	44,490							0			
	総事業費 ++		千円	57,491	56,247	56,998	56,391							0				
	単位あたりコスト ÷		円	527	601		487											
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0										
		国 都等からの支出金		千円	0	0	0	0										
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0							0			
差引:一般財源 -		千円	57,491	56,247	56,998	56,391			0									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開園当初は、自分の自転車を持っている子どもが少なかったため、自転車の利用が多かった。現在は、ゴーカートの利用が多い。園内全体の施設の老朽化が著しく、特に展示してある蒸気機関車 D-51、自転車車庫、噴水は根本的な改修が必要であり、また、園内の交通信号等の交通標識の一新も必要である。															
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		D-51の全体的な改修や交通標識が一般道路に設置してあるものと違うので、一般の道路と同じ形態のものを望む声が多い。また、園内の自転車コースに坂の部分があり、安全対策を望まれている。															
	今後の予測		都内でも数少ない公園であり、区児童交通公園の近くにあった都の交通公園が閉鎖となり、自転車に乗る練習をする場も少ないことから、今後も利用者は十分見込まれる。															



# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		大田黒公園の維持管理				整理番号	765		枝番号				
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221901		連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	812		
係名		管理係				上位施策名			NO				
予算事業名		公園緑地事務所維持管理		コード	57100		公園づくり			13			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		56 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 都市計画法						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		大田黒公園及び管理事務所		(2) 杉並区立公園条例						
							(3) 杉並区大田黒公園の管理運営に関する規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区立公園として、区内唯一の日本庭園として整備、供用している。また、園内の貸し出し施設の茶室(有料)の維持管理・運営を行うとともに公園管理事務所の管理運営を行う。				活動指標名(式)						
						(1) 入園者数							
						(2) 茶室利用回数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		日本庭園の落ちついた公園を供用することにより、利用者に安らぎと憩いの場を提供している。また、景観まちづくり事業の中心的な施設であり、適正な維持管理を行う。				成果指標名(式)							
						(1) 入園者数(前年度比)							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		安全で快適な公園を提供することにより、美しく快適な都市環境づくりを推進する。											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度				14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績	計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	54,541	44,635			51,838						
	活動指標(2)	件	221	240			234						
	成果指標(1)	%	105.98	81.84			116.14						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	11,474	11,313	13,321		13,610		0	特記事項 平成14年度事務事業の統廃合の一環として、管理事務所の維持管理経費は公園事務所維持管理事業に移行し、園内の公園施設の維持管理経費は、公園維持系の事業に移行した。		
	(内)委託費		千円	9,868	7,968	8,513		8,334		0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	6.00	0.40	6.00	0.40	6.00				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,629	3,629	3,630		3,630		0			
		非常勤職員分	千円	17,634	17,634	17,796		17,796		0			
	総事業費 ++		千円	32,737	32,576	34,747		35,036		0			
	単位あたりコスト ÷		円	600	730			676					
	財源	受益者負担分		千円	468	489	334		489			0	
		国 都等からの支出金		千円	0	0	0		0			0	
		特定財源計 +		千円	468	489	334		489			0	
差引:一般財源 -		千円	32,269	32,087	34,413		34,547		0				
受益者負担比率 ÷		%	1.4	1.5	1.0		1.4						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		故大田黒元雄氏の旧邸跡地を日本庭園として整備、供用した。また、大田黒公園周辺景観まちづくり事業の中心的な施設に位置付けている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		公園利用者には大変好評であり 夏季期間の開設時間延長やバリアフリー化を希望する声があった。隣接する住民からは、秋の落ち葉対策を強く要望されている。また、園内の記念館の耐震工事が竣工し、一般開放や地域のイベントに使用するなど、多様な利用に供することが求められる。										
	今後の予測		今後も利用者は、多数あると予測される。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		遊び場維持補修				整理番号	766		枝番号						
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	813-1				
係名		公園維持係				上位施策名			NO						
予算事業名		遊び場対策		コード	67600		公園づくり			13					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		46年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱								
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区立遊び場		(2)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		先行取得用地、企業の遊休地、地主の好意による提供用地を活用し、区立公園の補完施設に位置づけ、一時遊び場として開放し、その施設維持補修を行う。				活動指標名(式)								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		遊び場の持つ機能を確保し、利用者が安全で快適に利用する。				成果指標名(式)								
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		公園の少ない地域に遊び場を開設することで、区民に区立公園と同様のサービスを提供することができる。												
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度計画		13年度実績		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		m <sup>2</sup>	15,131		13,974		13,974		13,266		13,266			
	活動指標(2)		件	47		14				17					
	成果指標(1)		%							100					
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	33,283		1,830		6,627		4,011		609		特記事項	
	(内)委託費		千円					0		0		0		平成12年度までの評価は、事務事業名により行った。13年度からは、事業内容を明確にするため、執行項目名による評価に変更した。	
	職員数(正規 非常勤)		人	2.43		0.80		1.10		1.00		1.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	22,047		7,258		9,983		9,075		9,075		
		非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0		
	総事業費 ++		千円	55,330		9,088		16,610		13,086		9,684			
	単位あたりコスト ÷		円	3,657		650		1,189		986		730			
	財源	受益者負担分		千円											
		国都等からの支出金		千円											
		特定財源計 +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	55,330		9,088		16,610		13,086		9,684				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園整備が急がれていた昭和46年、公共施設建設などのため先行取得した用地を一時公園の補完施設として活用していた。その後、民有借地などへ拡大してきたが、開設が長期化している。また、現存の遊び場は、本格整備が行われないまま老朽化が進んでいる。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		近くに、子どもが安心して遊べるところがあるのはうれしい。狭く小さな遊び場に対して、近隣にお住まいの方からは、騒音などの苦情が多い。また、廃園の際には、身近な遊び場がなくなることを懸念する意見が出され、公園化を求められることが多い。												
	今後の予測		今後、地主の相続等による返還の申し出が多く出ると予測される。また、長期化した施設のため、公園化の要望が多くなると考えられる。												

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		遊び場樹木管理等				整理番号	767		枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907	連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	813-2		
係名		公園維持係			上位施策名				NO			
予算事業名		遊び場対策		コード	67600		公園づくり			13		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		46年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)							
	区立遊び場		(3)									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)									
	先行取得用地、企業の遊休地、地主の好意による提供用地を活用し、区立公園の補完施設に位置づけ、一時遊び場として開放している。その樹木管理、除草、及び園灯などの維持管理を行う。		(1) 遊び場管理面積									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)										
遊び場の持つ機能を確保し、利用者が安全で快適に利用する。		(1) 要望対応処理率										
		(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
公園の少ない地域に遊び場を開設することで、区民に区立公園と同様のサービスを提供することができる。												
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		m <sup>2</sup>	15,313	13,974	13,974	13,266	13,266				
	活動指標(2)		件	47	31		21					
	成果指標(1)		%				100					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	33,283	9,248	2,807	2,794	2,987	特記事項			
	(内)委託費		千円			2,807	2,794	2,987	平成12年度までの評価は、事務事業名により行った。13年度からは、事業内容を明確にするため、執行項目名による評価に変更した。			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.43	1.08	1.20	1.00	1.00				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	22,047	9,799	10,890	9,075				9,075
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0				0
	総事業費 ++		千円	55,330	19,047	13,697	11,869	12,062				
	単位あたりコスト ÷		円	3,613	1,363	980	895	909				
	財源	受益者負担分		千円								
		国都等からの支出金		千円								
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0				0
差引:一般財源 -		千円	55,330	19,047	13,697	11,869	12,062					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園整備が急がれていた昭和46年、公共施設建設などのため先行取得した用地を一時公園の補完施設として活用していた。その後、民有借地などへ拡大してきたが、開設が長期化している。また、現存の遊び場は、本格整備が行われないまま老朽化が進んでいる。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		近くに、子どもが安心して遊べるところがあるのはうれしい。狭く小さな遊び場に対して、近隣にお住まいの方からは、騒音や樹木の生長にともなう枝の越境、日陰などの苦情が多い。また、廃園の際には、身近な遊び場がなくなることを懸念する意見が出され、公園化を求められている。									
	今後の予測		今後、地主の相続等による返還の申し出が多く出ると予測される。また、長期化した施設のため、公園化の要望が多くなると考えられる。さらに、存続する遊び場に対しては生長した樹木に対して維持管理の充実が急務となっている。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		遊び場の光熱水費等				整理番号	768		枝番号				
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221901		連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	813-3		
係名				管理係		上位施策名				NO			
予算事業名				遊び場対策		コード		63100		公園づくり			
事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		46 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
事業終期				○ 無 ○ 有		平成 年度		(1) 杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱					
対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 先行取得用地の活用と管理について							
区立遊び場 ( 15 所 )				(3)									
事務事業の概要	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)						活動指標名 (式)						
	先行取得用地、企業の遊休地、地主の厚意による提供用地を活用し、遊び場として公園同様の維持管理を行う。						(1) 遊び場数						
							(2) 遊び場面積						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)						成果指標名 (式)						
遊び場の持つ機能を確保し、利用者の安全・快適な利用を確保する。						(1) 要望処理率							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
公園が整備されていない地域に、公園の補完施設として遊び場を開設・維持管理することにより、公園と同様に美しく良好なまちづくりにつながる。													
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度		目標値	目標値に対する13年度の達成率%			
					計画	実績	計画		年度				
指標	活動指標 (1)		所	20	19	18	16	16					
	活動指標 (2)		m <sup>2</sup>	16,066	14,295	14,295	13,266	13,266					
	成果指標 (1)		%				98.65						
	成果指標 (2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,020	7,477	6,902	6,902	7,082		特記事項			
	(内)委託費		千円	8,564	6,181	6,039	5,748	3,844					
	職員数 (正規   非常勤)		人	2.43	0.80	1.10	1.10	1.10					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	22,047	7,258	9,983	9,983	9,983				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	32,067	14,735	16,885	16,885	17,065					
	単位あたりコスト ÷		円	1,603,370	775,547	938,028	1,055,281	1,066,531					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国 都等からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0				
差引：一般財源 -		千円	32,067	14,735	16,885	16,885	17,065						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園整備が急がれていた昭和46年、公共施設建設等の先行取得用地を公園の補完施設として活用していた。その後、民有借地等へ拡大してきたが、公園整備が進むにつれその役割は小さくなっている。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		近くに子どもが安心して遊べる施設があるのはよいが、反面、狭い遊び場に対する騒音等の苦情も多い。また、閉鎖の際には身近な遊び場がなくなることや、閉鎖後の環境変化を懸念する声もあり 公園化を求められることが多い。										
	今後の予測		民有借地は、所有権者が高齢となっているため、相続の関係から返還の申し出が予想される。遊び場として民有借地等を長期間借用し公園と同様に供用しているため、公園化への要望が多くなる。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		(仮称)杉並南中央公園の整備				整理番号	769		枝番号						
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221910		連絡先電話番号	3444		昨年度整理番号	814				
係名		公園建設係				上位施策名				NO					
予算事業名		地域公園整備		コード	67700		公園づくり				13				
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		12 年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		○ 無 ● 有		平成 16 年度		(1) 都市公園法								
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(仮称)杉並南中央公園		(2) 地方自治法第281条								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		1 2 年度 用地買収。ワークショップによる計画づくり。 1 3 年度 設計。区民参加による管理運営方法の検討。 1 4 ~ 1 6 年度 整備工事。区民参加による管理運営の検討推進。 1 6 年度 供用開始。				(3) 杉並区立公園条例								
	活動指標名 (式)						(1) 当該公園用地買収 (再取得) 面積								
	成果指標名 (式)						(2) 公園づくりにおける区民参加型会議の開催数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		現在の魅力ある自然を守り育て、豊かなみどりを享受できるとともに、あらゆる年齢層がレクリエーションを楽しめる場をつくる。 また、防災機能向上にも資するものとする。				成果指標名 (式)					(1) 区民 1人当りの区立公園面積				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		区民のくらしと環境が調和した、安全で自然豊かな魅力あるまちづくりに大きく貢献している。				(2) 区立の防災公園数									
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%						
指標	活動指標 (1)		m <sup>2</sup>		673	30,930	30,951	3,983	43,458	71.2					
	活動指標 (2)		回		7	6	6	20							
	成果指標 (1)		m <sup>2</sup>		0.93	0.93	0.93	0.93	1.02	91.2					
	成果指標 (2)		園	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	4.00	75.0					
総事業費・コスト把握	事業費		千円		194,060	8,422,081	8,420,652	1,469,235	特記事項						
	(内)委託費		千円			21,865	21,518	30,041	平成16年度に事業が終了し、総事業費は約120億円。活動指標? に関しては累計による目標値と達成率である。成果指標?、? に関しては累計値である。						
	職員数 (正規   非常勤)		人		2.30	2.07	2.07	1.76							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	20,868	18,785	18,785	15,972							
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 + + +		千円	0	214,928	8,440,866	8,439,437	1,485,207							
	単位あたりコスト ÷		円		319,358	272,902	272,671	372,887							
	財源	受益者負担分		千円											
		国 都等からの支出金		千円			7,702,839	8,395,854					1,332,300		
		特定財源計 +		千円	0	0	7,702,839	8,395,854					1,332,300		
差引:一般財源 -		千円	0	214,928	738,027	43,583	152,907								
受益者負担比率 ÷		%		0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		公園の計画づくりから管理運営にいたるまで、区民参加で考える意識が高まってきている。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		今の魅力ある自然を守って欲しい。 子供から高齢者まで、自由に利用できる公園にして欲しい。 防犯上、安全で、安心して使える公園にして欲しい。												
	今後の予測		面積の小さい身近な公園から規模の大きい公園まで、区民とのパートナーシップによる計画づくりから管理までのしくみを構築する必要がある。												

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		向井公園用地取得				整理番号	770		枝番号			
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221910	連絡先電話番号	3444		昨年度整理番号			
係名		公園建設係		上位施策名				NO				
予算事業名		ふれあい公園整備		コード	68000		公園づくり					
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		8 年度		根拠法令等					
	事業終期		○ 無 ● 有		平成 13 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(1) 都市公園法			(2) 地方自治法第281条				
	区立向井公園					(3) 杉並区立公園条例						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)							
	昭和55年3月 遊び場81番として開設 平成9年3月 向井公園(都市公園)として開設 平成13年5月 杉並区土地開発公社より用地取得(1,276.22㎡)				(1) 向井公園用地取得面積 (2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)								
公園用地の取得により、将来にわたり安定した都市公園を確保する。それにより、区民は豊かなみどりを享受し、安心して利用できるリクリエーションの場を得る。				(1) ふれあい公園数 (2) 区民一人当りのふれあい公園面積								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区民のくらしと環境が調和した、自然豊かな魅力あるまちづくりに大きく貢献している。												
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%			
				計画	実績		30	年度				
指標	活動指標(1)	㎡			1,276	1,276						
	活動指標(2)											
	成果指標(1)	園		62	62	62		92	67.4			
	成果指標(2)	㎡		0.20	0.20	0.20		0.30	66.7			
総事業費・コスト把握	事業費		千円			704,162	704,162	特記事項				
	(内)委託費		千円			0	0	ふれあい公園は面積1,000~3,000㎡の公園をいう成果指標?、?に関しては累計値である。				
	職員数(正規 非常勤)		人			0.10	0.10					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	908	908				0	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				0	
	総事業費 + + +		千円	0	0	705,070	705,070				0	
	単位あたりコスト ÷		円			552,562	552,562					
	財源	受益者負担分		千円			0				0	
		国 都等からの支出金		千円			0				0	
		特定財源計 +		千円	0	0	0				0	0
差引:一般財源 -		千円	0	0	705,070	705,070	0					
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度に策定された「杉並区みどりの基本計画」で、従来の「少年公園」を「ふれあい公園」に名称変更し、歩いていける身近な公園で近隣居住者の集い、遊戯、憩いなどを目的とする公園と位置づけた。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		空き地や駐車場などの用地を公園として買収して欲しいという要望がある。									
	今後の予測		平成13年度現在、ふれあい公園の平成30年度目標に対する達成率は60~70%にすぎない。今後、区の財政状況を考えると公園用地の取得は困難な状況にある。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公園の部分改修				整理番号	771		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221907		連絡先電話番号	3453		昨年度整理番号	
係名		公園維持係			上位施策名				NO		
予算事業名		公園改修		コード	68600		公園づくり				13
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 13 年度				根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1)						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区立公園				(2)						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 老朽化した区立公園において、施設などを見直し改修する。				活動指標名(式) (1) 改修公園箇所数						
					(2)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設などを見直し改修することにより、区民に安全で魅力的な公園にリフレッシュする。				成果指標名(式) (1) 改修公園数 ÷ 改修計画公園数							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民に親しまれ利用される公園の再整備ができる。											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		22	年度			
指標	活動指標(1)	園			2	2	2	20	10.0		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	園/園			1	1	1	1	100.0		
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円			21,767	17,974	58,050	特記事項		
	(内)委託費		千円			3,800	735	0			
	職員数(正規 非常勤)		人			0.25	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	2,269	2,269	4,538			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	0	0	24,036	20,243	62,588			
	単位あたりコスト ÷		円			12,017,875	10,121,375	31,293,750			
	財源	受益者負担分		千円							
		国 都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	24,036	20,243	62,588				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		安全に利用できる遊具の維持管理や砂場の衛生管理等の要望がある。								
	今後の予測		厳しい財政状況のもと、公園の全面改修は大変困難であるため、本事業を効果的に推進することが重要である。しかし、老朽化した公園が大変多く、計画規模の充実が必要である。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		特色ある公園づくり				整理番号	772		枝番号		
所属部課名		都市整備部公園緑地課		コード	221910	連絡先電話番号	3444		昨年度整理番号		
係名		公園建設係		上位施策名				NO			
予算事業名		公園改修		コード	68600	公園づくり					
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成 13 年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		○ 無 ● 有 平成 22 年度		(1) 都市公園法						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 地方自治法第 281 条						
	区立公園		(3) 杉並区立公園条例								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名 (式)								
既存の公園にある種の付加価値をつけて、今以上に公園の魅力を引き出すことを目的とする。 平成 13 年度 木になる巡り会いコースの整備 1 コース 自然との花し会いコースの整備 0.5 コース		(1) 整備したコースの数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名 (式)									
公園を特色ある公園として再整備することにより、地域に密着した、より区民に愛され、魅力ある公園を創出する。そして、区民の公園に対する関心を向上させる。		(1)									
		(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
特色ある公園づくりを区民と共に創り上げていくことで、地域に親しまれるみどり豊かな魅力あるまちづくりに大きく貢献している。											
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績		22 年度			
指標	活動指標 (1)		コース			1.5	1.5	1.5	15	10.0	
	活動指標 (2)		ヶ所			0	0	0	2	0.0	
	成果指標 (1)		%								
	成果指標 (2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円			4,600	4,703	4,520	特記事項		
	(内)委託費		千円			0	0	0	活動指標?、? に関しては累計による目標値と達成率である。		
	職員数 (正規   非常勤)		人			1.20	1.20	0.57			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	10,890	10,890	5,173		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + + +		千円	0	0	15,490	15,593	9,693			
	単位あたりコスト ÷		円			10,326,667	10,395,333	6,461,833			
	財源	受益者負担分		千円			0	0	0		
		国 都等からの支出金		千円			0	0	0		
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	15,490	15,593	9,693				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区民ニーズの変化に伴い、既設公園にある種の付加価値をつけて、区民に親しめる公園として再整備することが求められている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		あまり使われていない公園がある。 今ある貴重なみどりを守って欲しい。 子供だけでなく、高齢者も自由に、また気軽に利用できる公園が欲しい。 防犯上、安全で安心して使える公園にして欲しい。								
	今後の予測		余暇の拡大、価値観の多様化、及び生活習慣の変化にともない、公園に対する区民の関わり方 要望などが多岐にわたることが見込まれる。								





# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公衆便所の維持管理				整理番号	774		枝番号				
所属部課名		都市整備部 公園緑地課		コード	221901		連絡先電話番号	3442		昨年度整理番号	816		
係名		管理係				上位施策名			NO				
予算事業名		公衆便所維持管理		コード	64900		適正な土地利用と住環境の整備			2			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		28 年度		根拠法令等						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		公衆便所 17 所		(1) 杉並区公衆便所条例 (2) (3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区立公衆便所 17 所の清掃、補修等適正な維持管理を行う。				活動指標名 (式)						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		公衆便所 17 所の適正な維持管理を行い、衛生的で清潔な施設を供用する。				成果指標名 (式)						
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		公衆便所を供用することで、清潔で良好な住環境を確保できる。										
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
							計画	実績			年度		
指標	活動指標 (1)		所	16		17		17	17	17			
	活動指標 (2)		所	1		0		0	0	0			
	成果指標 (1)		%	60		60		60	60	60		100	60.0
	成果指標 (2)		%	47.06		47.06		47.06	47.06	47.06		100	47.1
総事業費・コスト把握	事業費		千円	19,466		17,774		16,113	17,440	14,845		特記事項	
	(内)委託費		千円	15,593		13,277		13,014	12,954	11,735			
	職員数 (正規   非常勤)		人	1.33		1.31		1.31		1.31			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	12,067		11,886		11,888	11,888	11,888		
		非常勤職員分		千円	0		0		0	0	0		
	総事業費 + +		千円	31,533		29,660		28,001	29,328	26,733			
	単位あたりコスト ÷		円	1,970,818		1,744,684		1,647,132	1,725,191	1,572,544			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0	0	0		
		国 都等からの支出金		千円	0		0		0	0	0		
		特定財源計 +		千円	0		0		0	0	0		
差引：一般財源 -		千円	31,533		29,660		28,001	29,328	26,733				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和 49 年 4 月に 17 所の区立公衆便所を供用した。それ以降は、区立公園の開設とともに公園便所の設置が進み、公衆便所は新設していない。公園便所の大半は、身障者対応の施設にはなっていない。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		高齢者や身障者の社会進出に伴い、活動範囲を広げるためにバリアフリー対応の公衆便所への改修や、新設を望む声がある。										
	今後の予測		現在供用している17所のうちバリアフリー対応の公衆便所は9所であり、残り8所のうち駅周辺でバリアフリー化が未整備の2所について、改修が必要である。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		開発許可等事務		整理番号	776	枝番号	
所属部課名		都市整備部建築課開発 調整担当		コード	222228	連絡先電話番号	3306
						昨年度整理番号	819
係名 開発指導係				上位施策名			NO
予算事業名 開発許可等事務				コード	55100	適正な土地利用と住環境の整備	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度			根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度			(1) 建築基準法第42条1項5号及び同施行令144条の4等			
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内全域の土地、位置指定及び開発許可の申請者、宅地の細分化に係る協議者			(2) 都市計画法第29条等			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 建築基準法の道路位置指定、都市計画法に基づく開発許可、宅地の細分化に対する指導要綱に基づく行政指導などの事務を行っている。			(3) 杉並区分譲宅地の細分化に関する指導要綱			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 乱開発や宅地の細分化を抑制するとともに、道路などの公共施設の整備を図り、良好な市街地の形成に資する。			活動指標名 (式) (1) 窓口相談受付件数 (2) 位置指定申請、開発許可申請及び宅地の細分化防止指導件数			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 安全で住みよいまちをつくる。			成果指標名 (式) (1) (代) 位置指定件数 + 開発完了公告件数 (2) (代) 宅地の細分化に係る協議件数				

区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%
				計画	実績		年度	年度	
指標	活動指標 (1)	件	4,389	4,329	4,075	4,831	4801		
	活動指標 (2)	件	486	504	490	433	495		
	成果指標 (1)	件	56	55	60	55	60		
	成果指標 (2)	件	130.00	122.00	130.00	92.00	130.00		

総事業費・コスト把握	事業費		千円	839	512	864	642	659	特記事項		
	(内)委託費		千円	0	0	0	0	0			
	職員数 (正規   非常勤)		人	6.51   0.53	6.47   0.53	6.47   0.58	6.67   0.58	6.67   0.58			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	59,065	58,702	58,715	60,530	60,530		
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,720	1,720	1,720		
	総事業費 + +		千円	61,462	60,772	61,300	62,893	62,910			
	単位あたりコスト ÷		円	14,004	14,038	15,043	13,019	13,103			
	財源	受益者負担分		千円	3,502	2,835	4,727	4,805	4,474		
		国 都等からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 +		千円	3,502	2,835	4,727	4,805	4,474		
差引：一般財源 -		千円	57,960	57,937	56,573	58,088	58,436				
受益者負担比率 ÷		%	5.7	4.7	7.7	7.6	7.1				

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	杉並区は、みどり豊かなイメージを持つ住宅都市として発展してきたが、年を経るにつれて、農地、樹林地等の宅地化や細分化などによる高密度化が進んでいる。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)	土地を有効に活用したいという事業者の思惑がある一方で、近隣住民からは開発等は認めないで欲しいという 背反する要望 苦情がある。
	今後の予測	今後も、農地、樹林地等の宅地化や敷地の細分化などによる高密度化が進むものと見込まれる。

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		既存建築物等耐震改修促進指導				整理番号	777		枝番号	
所属部課名 都市整備部建築課		コード	222204		連絡先電話番号	3355		昨年度整理番号		
係名 建築監理係		上位施策名				NO				
予算事業名 建築指導確認		コード	696000		災害に強い都市の形成				9	
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		13年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 22年度		(1) 建築物の耐震改修の促進に関する法律					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 災害対策基本法							
	新耐震基準時(昭和56年6月)以前に建築した建築物所有者または管理者		(3) 東京都震災予防条例							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)							
	市街地の防災性の向上と安全なまちづくりを進めるために、区内の既存建築物等の耐震診断の助言・指導や、落下物・ブロック塀等の調査・指導を行う。		(1) 建築物等耐震改修促進実施計画の作成検討 (2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)								
地震時における建築物の安全性の向上を図る。		(1) 建築物等耐震改修促進実施計画の作成 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
既存建築物の耐震性を高め、ビル落下物の防止策を講じることにより、災害に強い都市づくりの推進に役立っている。										
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
				計画	実績		15	年度		
指標	活動指標(1)	件			1	1	0			
	活動指標(2)	件						5,700	0.0	
	成果指標(1)	%			100	100	0	100	100.0	
	成果指標(2)	%							0.0	
総事業費・コスト把握	事業費	千円			428	174	139	特記事項		
	(内)委託費	千円								
	職員数(正規 非常勤)	人			0.15	0.15	0.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	1,361	1,361	0		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	0	0	1,789	1,535	139			
	単位あたりコスト ÷	円			1,789,250	1,535,250				
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都等からの支出金	千円							
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	0	1,789	1,535	139			
受益者負担比率 ÷	%			0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成13年度は事業初年度で、主に既存建築物等耐震改修促進実施計画を作成した。開始から1年間のため、現在までの環境変化はない。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	建築物の耐震診断、耐震改修に要する経費へ、区からの助成金を望む声が多い。								
	今後の予測	地震時の災害から区民の生命・財産等の安全を守るために、建築物等の耐震改修、窓ガラス等の落下物防止策の重要性が増す。								

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築確認				整理番号	778		枝番号				
所属部課名		都市整備部建築課審査担当		コード	222219		連絡先電話番号	3344		昨年度整理番号	820		
係名	事務係、審査第一・第二・第三係、構造係、設備係、建築検査担当				上位施策名			NO					
予算事業名	建築指導確認		コード	69600		適正な土地利用と住環境の整備			2				
事務事業の概要	事業開始年度		● 昭和 ○ 平成		40 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		● 無 ○ 有		平成 年度		(1) 建築基準法・同施行令、東京都建築安全条例						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内全域（規模等により東京都の扱いあり）建築物等の確認申請、これに伴う許可、認可を必要とする建築主、設計者及び施工者等			(2) 租税特別措置法					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区内の建築物等の建築・築造に関する確認申請の審査、中間・完了検査の実施、住宅金融公庫の設計審査・現場審査の実施及び諸証明の発行。				活動指標名（式）			(1) 確認申請件数(建築物 設備・工作物の確認申請及び計画通知 変更申請の総数)			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		・法令の範囲内であるが、地域の居住空間の快適性や建物居住者の安全性の確保に資する。 ・中間検査及び完了検査の検査率の向上を図り、建築物の安全性の確保や質の向上に貢献する。 ・建築工事における設計監理業務の重要性について、建築主・設計者・工事施工者に対し周知徹底する。				成果指標名（式）			(1) 完了検査済証交付率（完了検査済証交付件数/確認申請件数）			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 建築物の合法性を図ることで、快適で安全なまちづくりに貢献する。													
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度		目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
							計画	実績	計画	16年度			
指標	活動指標(1)		件	3,217	3,112	2,978	2,693	2,689					
	活動指標(2)		件	1,068	1,418	1,138	1,631	1,711					
	成果指標(1)		%	34	42.3	62	58.2	63.8	75	77.6			
	成果指標(2)		%	43.56	75.66	100.00	77.44	81.23	89	87.2			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,378	3,390	4,020	3,688	3,749	特記事項				
	(内)委託費		千円	403	1,479	689	606	345	* 活動指標は、建築確認事務の年度別事業量を比較するためのものなので、目標値は定めない。 * 成果指標の目標値は、東京都建築物安全安心実施計画を基に算定した。 * 中間検査は、平成11年7月1日受付以降の確認申請から対象となる。				
	職員数(正規   非常勤)		人	36.27   0.53	36.17   0.53	33.67   0.53	37.02   1.00	35.12   1.00					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	329,078	328,170	305,555	335,957				318,714	
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,572	2,966				2,966	
	総事業費 + +		千円	333,013	333,118	311,147	342,611	325,429					
	単位あたりコスト ÷		円	103,517	107,043	104,482	127,223	121,022					
	財源	受益者負担分		千円	66,365	82,494	69,498	82,494				77,597	
		国・都等からの支出金		千円	3,049	5,588	3,042	3,406				3,987	
		特定財源計 +		千円	69,414	88,082	72,540	85,900				81,584	
差引：一般財源 -		千円	263,599	245,036	238,607	256,711	243,845						
受益者負担比率 ÷		%	19.9	24.8	22.3	24.1	23.8						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の変化を見ると11年5月より民間の指定確認検査機関が確認検査業務を行えることとなったが、その件数は平成12年度52件(昇降機を含む)平成13年度215件と急増しており今後増加傾向にある。また、一定規模の建築物(3Fかつ500㎡以上、木造3階)に対する中間検査が法定化された。一方、12年4月より都区間の事務移管により5000~10000㎡の建築物も区の確認申請対象となった。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		・建築確認制度そのものの要望でなく、建築に伴う民事上の相談が多い。 ・確認審査期間への苦情や経過の問い合わせが多い。 ・民間の指定確認検査機関の確認物件に関する、陳情や苦情が増加傾向にある。										
	今後の予測		確認申請件数はやや減少気味であるが、民間所有地等の売却に伴うマンション建設や三開発は増加傾向にある。平成10年の法改正により性能規定が強化され、設計者の自由度が増す傾向にあり、法解釈上のトラブルの発生が予測される。また、民間の指定確認検査機関が取り扱う物件(平成13年度建築物174件昇降機36件工作物5件)は増加傾向にあり、区への申請件数もそれに伴い減少傾向にある。										

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		違反建築物取締				整理番号	779		枝番号			
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222210		連絡先電話番号	3327		昨年度整理番号	822	
係名		監察第一・第二係				上位施策名			NO			
予算事業名		違反建築物取締		コード	69800		適正な土地利用と住環境の整備			2		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40年度		根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区内全域の違反建築物		(1) 建築基準法第9条、第9条の2、第9条の3第1項 (2) 東京都建築安全条例 (3) 行政代執行法					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		陳情やパトロール等による違反建築の発見及び現地調査、是正指導を行う。				活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		違反建築物を摘発し、適法な状態に是正する。				成果指標名(式)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区民の居住環境の悪化を防止している。												
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
					計画	実績			年度			
指標	活動指標(1)		件	618	370	600	321	500				
	活動指標(2)		件	3,588	2,934	3,600	2,905	3,500				
	成果指標(1)		件	132	121	137	95	150				
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,046	682	1,213	673	1,167		特記事項		
	(内)委託費		千円									
	職員数(正規 非常勤)		人	11.17	10.36	11.00	11.02	10.50				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	101,345	93,996	99,825	100,007	95,288				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	102,391	94,678	101,038	100,680	96,455				
	単位あたりコスト ÷		円	165,682	255,887	168,397	313,643	192,909				
	財源	受益者負担分		千円								
		国都等からの支出金		千円			300	0	300			
		特定財源計 +		千円	0	0	300	0	300			
差引:一般財源 -		千円	102,391	94,678	100,738	100,680	96,155					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		建築基準法の改正に伴い、地下室や小屋裏等の規制が緩和されたことにより、違反が複雑、巧妙化している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		住環境の悪化を防止するよう、きめ細かく違反建築を取締ってほしい。									
	今後の予測		東京都建築物安全安心実施計画が定着していけば、中間検査や完了検査の実施率が上がり、違反が減少する可能性がある。一方、違反が巧妙化し、指導の困難さが増すことも考えられる。									

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	日照等調整事務	整理番号	780	枝番号	
所属部課名	都市整備部建築課開発 調整担当	コード	222231	連絡先 電話番号	3305
係名	調整係	上位施策名	NO		
予算事業名	日照等調整事務	コード	700000	適正な土地利用と住環境の整備	2
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	53 年度		
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成 年度		
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	中高層建築物、ワンルーム形式集合建築物の建築主及びその近隣関係住民		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	中高層建築物に係る相談並びに紛争調整申出により、解決に向け調整を行う。また、ワンルーム形式集合建築物に関する事前協議を行う。			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	建築紛争を未然に防止し、また紛争が生じたときには調整を行い、良好な近隣関係を保持し、もって地域における健全な生活環境の維持及び向上に資する。			
		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 杉並区中高層建築物の建築に係る紛争の調整と予防に関する条例 同施行規則 (2) 杉並区ワンルーム形式集合建築物の建築に関する指導要綱 同指導要綱実施細目 (3)		
		活動指標名 (式)	(1) 標識設置届及び計画書の届出件数  (2) 紛争調整回数		
		成果指標名 (式)	(1) (標識設置届 - 紛争調整件数) ÷ 標識設置届  (2) 紛争調整により合意事項が導けた件数 ÷ 紛争調整件数		
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 地域における健全な生活環境の維持・向上に貢献している。					

区分	単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成
		計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度		
指標	活動指標 (1)	件	604	624	670	671	670				
	活動指標 (2)	回	23	20	50	28	30				
	成果指標 (1)	%	99	99	100	98	100				
	成果指標 (2)	%	67.00	63.00	100.00	71.43	100.00				

区分	単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,447	1,332	2,976	1,477	2,455	特記事項				
	(内)委託費	千円	0	0	0	0	0					
	職員数 (正規   非常勤)	人	4.11   0.27	4.09   0.53	4.09   0.58	4.09   0.58	4.09   1.00					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	37,290	37,109	37,117	37,117	37,117				
		非常勤職員分	千円	794	1,558	1,720	1,720	2,966				
	総事業費 + +	千円	39,531	39,998	41,813	40,314	42,538					
	単位あたりコスト ÷	円	65,448	64,100	62,408	60,081	63,489					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国 都等からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0				
差引：一般財源 -		千円	39,531	39,998	41,813	40,314	42,538					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	建築基準法等改正や経済状況の変化に伴い、3階建専用住宅が増加している。紛争に関しては、建築主が土地の有効利用を目指すため、建物規模の縮小等に応じる事例が少なくなる傾向にあり 住民の要望が受け入れられなくなっている。一方、ワンルームの建設による紛争は減少の傾向にあり 12年度、13年度ともにゼロであった。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)	当事者間での自主的な紛争解決が困難になっていることから、住民側から区に対して、建築主に計画変更等の強い行政指導をしてほしいとの要望がある。なお、3階建専用住宅が増加してきており その建築主からは、条例上の手続きを行う負担が大きいの声がある。
	今後の予測	建築基準法等改正により地下部分や共用廊下部分の容積率が大幅に緩和されている。これにより建物全体の規模 (高さが大きくなり 近隣への影響も大きくなっている。また、都区制度改革に伴い、大規模物件の扱いが区となったことで、紛争調整が更に難しくなる。また、近年の経済状況により 建築主が計画規模の変更に応じる範囲が縮小する傾向にある。

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築動態等調査				整理番号	781		枝番号	824					
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222201		連絡先電話番号	3322		昨年度整理番号	824				
係名 事務係				上位施策名				NO							
予算事業名 建築統計等調査				コード		55650		適正な土地利用と住環境の整備				2			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 建築基準法第 15条 第16条								
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新築・滅失（除却・災害）の建築物		(2) 統計法第 3条 第 1項								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		統計法の指定統計である「建築着工統計調査」のため建築工事届より、建築着工・除却の調査表を作成する。また、建築物確認申請・建築許可等申請件数の報告書を作成する。				(3) 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第 2条 表 第 18項口								
	活動指標名（式）						(1) 建築着工統計調査件数								
	成果指標名（式）						(2)								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		国において、全国の建築物の着工動態を把握し、建築及び住宅に関する基礎資料とする。また、都においても建築確認等の動向を把握して、建築指導行政の基礎資料とする。				(1)									
						(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度		目標値	目標値に対する13年度の達成率%			
							計画	実績	計画		年度				
指標	活動指標(1)		棟	2,689		2,605		3,000		2,320		2,500			
	活動指標(2)														
	成果指標(1)														
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	37		34		38		34		38		特記事項	
	(内)委託費		千円												
	職員数(正規 非常勤)		人	0.31	0.11	0.41	0.11	0.30	0.00	0.21	0.00	0.21	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,813		3,720		2,723		1,906		1,906		
		非常勤職員分		千円	323		323		0		0		0		
	総事業費 ++		千円	3,173		4,077		2,761		1,940		1,944			
	単位あたりコスト ÷		円	1,180		1,180		1,180		1,180		1,180			
	財源	受益者負担分		千円											
		国 都等からの支出金		千円	42		44		38		44		38		
		特定財源計 +		千円	42		44		38		44		38		
差引：一般財源 -		千円	3,131		4,033		2,723		1,896		1,906				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		統計着工調査は、平成11年 10月 1日より書き調査票をフロッピーディスク等に代えて提出をすることができるようになった。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)														
	今後の予測														



# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		建築物等実態調査				整理番号	782		枝番号	825						
所属部課名		都市整備部建築課		コード	222201		連絡先電話番号	3322		昨年度整理番号	825					
係名 事務係				上位施策名				NO								
予算事業名 建築統計等調査				コード		55650		適正な土地利用と住環境の整備				2				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				32 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成 年度		(1) 建築基準法第16条									
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 統計報告調整法第4条第1項											
	新築・滅失(除却・災害)の建築物				(3) 建築物等実態調査委託要綱											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)											
国勢調査区から抽出した調査区内(国が指定)で、対象期間内に新・増・改築工事が行われたか否かを調査する。				(1) 調査区数												
				(2)												
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)												
上記対象建築物の実態調査をして、区内建築物の動向をみる。				(1)												
				(2)												
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか																
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度		目標値	目標値に対する13年度の達成率%				
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度							
活動指標(1)		調査区	11		11		11		11							
活動指標(2)																
成果指標(1)																
成果指標(2)																
総事業費・コスト把握		事業費		千円	144		144		158		144		158	特記事項		
		(内)委託費		千円												
		職員数(正規 非常勤)		人	0.03	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00	0.02	0.00	0.02		0.00	
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円	272		272		272		182		182	
				非常勤職員分		千円	0		0		0		0		0	
		総事業費 ++		千円	416		416		430		326		340			
		単位あたりコスト ÷		円	37,835		37,835		39,114		29,591		30,864			
		財源		受益者負担分		千円										
				国 都等からの支出金		千円	144		144		158		144		158	
				特定財源計 +		千円	144		144		158		144		158	
差引:一般財源 -				千円	272		272		272		182		182			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		国(国土交通省)の既定事業で、昭和32年より3年に1回実施してきたが、建築着工の重要性から昭和41年9月「統計審議会」の答申に基づいて以来毎年実施している。(増改築 改装等調査については昭和63年度から実施)												
		事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)														
		今後の予測		国より今後も当該調査は継続するとの回答がきている。												

# 平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		狭あい道路拡幅整備		整理番号	784	枝番号	
所属部課名		都市整備部生活道路整備課		コード	222501	連絡先電話番号	3312
						昨年度整理番号	828
係名				上位施策名			NO
予算事業名				狭あい道路拡幅整備		コード	70800
				道路交通体系の整備			5
事務事業の概要	事業開始年度			○ 昭和 ● 平成		元	年度
	事業終了期			● 無 ○ 有		平成	年度
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			
	狭あい道路に接する敷地の建築主及び関係権利者 (建築基準法第42条第2項に指定された道路)			根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 建築基準法第42条第2項 (2) 東京都建築安全条例第2条 (3) 杉並区狭あい道路拡幅整備条例及び同施行規則			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名 (式)			
	建築確認申請前の協議により、狭あい道路に接した敷地の後退区域を確定する。また、道路拡幅の整備承諾を得たものについて、後退区域内にある門や塀などの撤去費用の助成や隅切り奨励金による敷地後退のための支援を行い、区が道路拡幅の整備工事を実施する。			(1) 道路拡幅整備距離 (2) 道路拡幅整備件数			
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名 (式)				
狭あい道路を4mに拡幅整備し、道路交通及び防災面での安全性を高め、快適なまちにする。			(1) 整備率 整備延長距離 ÷ (42条2項道路総延長距離 × 2(両側)) (2) 整備承諾率 整備承諾件数 (整備済含む) ÷ 事前協議件数				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 道路交通及び防災面での安全性を高め、安全で快適なまちづくり、道路の体系的整備の推進に貢献する。							

区分	単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	m	8,076	8,118	8,250	7,899	8,250					
	活動指標(2)	件	594	629	550	620	550					
	成果指標(1)	%	13	14	15	15	16					
	成果指標(2)	%	78.35	84.69		84.44						
総事業費・コスト把握	事業費	千円	669,508	608,178	624,558	586,662	565,965	特記事項				
	(内)委託費	千円	114,840	101,611	95,448	87,421	96,408	(成果指数数値) (1)累計数値 総延長距離 332Km 整備延長距離 100.7Km (2)13年度実績数値 事前協議件数 739件 整備承諾件数 624件				
	職員数(正規 非常勤)	人	17.10   1.06	17.09   2.16	17.00   2.16	17.10   2.16	17.00   2.16					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	155,148	155,058	154,275	155,183					154,275
		非常勤職員分	千円	3,115	6,348	6,407	6,407					6,407
	総事業費 ++	千円	827,772	769,584	785,240	748,251	726,647					
	単位あたりコスト ÷	円	102,498	94,800	95,181	94,727	88,078					
	財源	受益者負担分	千円									
		国都等からの支出金	千円									
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0					0
差引:一般財源 -		千円	827,772	769,584	785,240	748,251	726,647					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	敷地の細分化が進んでいるため、1件当りの整備距離が短くなってきている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)	自主整備については、敷地を後退しても元の位置に花壇等を設置するケースがあり近隣から苦情がある。										
	今後の予測	狭あい道路に対する区施策の認識と道路拡幅に対する区民の理解と協力が高まりつつあり整備承諾率の増が見込まれる。										